

【第68年会講演プログラム】

この講演プログラムは8月20日現在のものです。

1. 口頭発表の講演時間は、一般講演15分（講演12分，討論3分）です。特別シンポジウム講演の講演時間は原則として1件30分（講演25分，討論5分）ですが，講演により異なります。特別シンポジウムの趣旨説明時間などは掲載していない場合もあります。特別シンポジウムのタイトルは『 』で記載しています。
2. 講演の発表者（登壇者）に○印を付けています。
3. 講演番号の最初のアルファベットは会場名，次の「1」～「3」は第何日かを示します。口頭発表の場合，3桁目は午前の講演が「0」，午後の講演が「1」と表示しています。
例：「C1001」は，C会場第1日目（9月11日）の午前の1番目の講演です。「C2101」の場合は，C会場第2日目（9月12日）の午後の1番目の講演とお考えください。
4. 特別シンポジウム講演の末尾には「S」を付けています。
5. すべてのポスター発表の発表時間は90分です。ポスター発表の場合は，一般講演ポスター発表（テクノレビュー講演を含む）は「P」，若手ポスター発表は「Y」と明記しています。一般・テクノレビューポスター，若手ポスターとも同一会場で開催します。テクノレビューポスター発表の末尾には「T」を付けています。
6. 受賞講演，研究懇談会講演の名称は一部略して掲載している場合もあります。第5回アジア分析科学シンポジウムのプログラムは別記を参照ください。
7. 本講演プログラムは講演申込者がオンライン登録したデータをそのまま掲載していますが，所属略称等は一部修正している場合があります。
8. 座長は交渉中を含みます。
9. 実行委員会の都合により講演プログラムを当日変更する場合があります。

【 A 会 場 】

第1日（9月11日）

『分析部門における産学連携／社外大型設備の活用』（公開）

座長 宮下 陽介

【産業界シンポジウム講演】 A1101S（13:30～14:00）J-PARCに設置されている中性子回折装置（茨城県材料構造解析装置 iMATERIA）とその産業利用について（茨城大）○石垣 徹

【産業界シンポジウム講演】 A1102S（14:00～14:30）日用品・化粧品開発における中性子・放射光X線小角散乱法の活用（花王解析科学研）○久米 卓志

【産業界シンポジウム講演】 A1103S（14:30～15:00）結晶スポンジ法での産学連携を事例とした受託分析企業の新技術展開（三井化学分析セ）○那須 徳廣

[PC設定時間]

座長 岩畑 大悟

【産業界シンポジウム講演】 A1104S（15:10～15:40）コントラスト変調中性子小角散乱による有機膜の階層構造解析（富士フイルム¹・茨城大院理工²・茨城県³）○松井 高史¹・鈴木 真由美¹・宮下 陽介¹・相見 敬太郎¹・杉島 明典¹・山崎 貴彦¹・小泉 智²・能田 洋平²・峯村 哲郎³

【産業界シンポジウム講演】 A1105S（15:40～16:10）東芝における放射光利用分析技術の活用（東芝研開セ）○吉木 昌彦・沖 充浩

【産業界シンポジウム講演】 A1106S（16:10～16:40）味の素株式会社における生体分子構造解析のための大型設備活用例（味の素バイオファイン研）水越 利巳・○山口 秀幸

第2日（9月12日）

『AI，MI時代への期待と課題Ⅱ－企業におけるコンピュータサイエンスの現状－』（公開）

座長 門田 智之

【産業界シンポジウム講演】 A2001S（9:10～9:40）素材産業におけるシミュレーション技術の現在地（AGC）○浦田 新吾

【産業界シンポジウム講演】 A2002S（9:40～10:10）インフォマティクス技術を活用した材料開発の加速（旭化成）○池端 久貴

【産業界シンポジウム講演】 A2003S（10:10～10:40）分子動力学（MD）シミュレーションによる界面活性剤の相構造中の分子挙動の解析（花王）○武田 康助

[PC設定時間]

座長 鈴木 真由美

【産業界シンポジウム講演】 A2004S（10:50～11:20）キリン社におけるデータサイエンス活用事例と、課題解決のためのLC/ToF-MSの日間再現性改善に関する検討（キリンホールディングス基盤研）○篠原 裕之・齊木 友代・楊箸 爽・松本 理恵・石黒 達治

【産業界シンポジウム講演】 A2005S（11:20～11:50）機械学習による放射光計測像の高画質化（豊田中研）○木村 英彦・上山 道明・瀬戸山 大吾

第3日（9月13日）

『分析化学のプレゼンスを拡大するキャリアビルディング』（公開）

座長 豊田 太郎

趣旨説明（13:00～13:10）

【特別シンポジウム講演】 A3101S（13:10～13:50）分析化学って何？ 仲間を増やし、アカデミアでのプレゼンスを高めるために（東工大理学院）○岡田 哲男

【特別シンポジウム講演】 A3102S（13:50～14:30）有機合成化学からバイオ分析化学の道を歩んで（九工大院工）○竹中 繁織

座長 東海林 敦

【特別シンポジウム講演】 A3103S（14:30～15:10）アミノ酸による疾患リスクスクリーニングの事業化を牽引した分析化学（味の素）○宮野 博

【特別シンポジウム講演】 A3104S（15:10～15:50）高感度分析技術の開発と事業貢献（日鉄技開本部）○林 俊一

【 B 会 場 】

第1日（9月11日）

『社会の公正と安全・安心に貢献する分析化学』（公開）

座長 上本 道久

趣旨説明（13:15～13:20）

【特別シンポジウム講演】 B1101S（13:20～14:00）核不拡散・核セキュリティに利用される微量分析技術（原子力機構）○江坂 文孝

【特別シンポジウム講演】 B1102S (14:00～14:40) 化学兵器用剤の現場分析技術(理研SPring-8センター)○瀬戸 康雄

【特別シンポジウム講演】 B1103S (14:40～15:20) スポーツドーピング検査;フェアプレイと選手の健康を守る分析化学(ADLQ)○植木 真琴

[PC設定時間]

座長 江坂 文孝

【特別シンポジウム講演】 B1104S (15:30～16:10) 危険ドラッグによる健康被害を防ぐための分析化学(国立衛研)○花尻 瑠理

【特別シンポジウム講演】 B1105S (16:10～16:50) 救急現場および法医鑑定で用いられる分析技術 –時間の壁と公平性の担保– (広島大院法医)○奈女良 昭

【特別シンポジウム講演】 B1106S (16:50～17:30) 急性中毒の原因究明や治療に役立つ分析化学(北里大薬)○福本 真理子

第2日(9月12日)

『分析科学と核酸科学 –相互刺激による相乗的展開–』

座長 井原 敏博

趣旨説明(9:00～9:05)

【特別シンポジウム講演】 B2001S (9:05～9:35) エピゲノムの迅速分析に向けた材料創成とマイクロデバイス化(産総研・筑波大)○栗田 僚二

【特別シンポジウム講演】 B2002S (9:35～10:05) 蛍光blinking制御によるRiboswitch構造変化の1分子観測(阪大産研)○川井 清彦

【特別シンポジウム講演】 B2003S (10:05～10:35) 量子DNAシーケンサーの実現に向けた化学的アプローチ(東大院工)○山東 信介

[PC設定時間]

座長 西澤 精一

【特別シンポジウム講演】 B2004S (10:45～11:15) 分析化学的アプローチによる核酸アプタマー選抜法の改良(東大院総文(広域・生命))○吉本 敬太郎

【特別シンポジウム講演】 B2005S (11:15～11:45) RNAツールを利用した生体高分子の生細胞内動態解析(京大化研)○佐藤 慎一

【特別シンポジウム講演】 B2006S (11:45～12:15) 4本鎖DNAを、4本鎖DNAで分析する(九工大院工)○竹中 繁織

第3日(9月13日)

『講義「分析化学」を魅力的にするには?』

座長 藤浪 真紀

趣旨説明(9:10～9:20)

【特別シンポジウム講演】 B3001S (9:20～9:50) 身の回りの分離技術を紹介しながらの分析化学の講義(早大院)○斎藤 恭一

【特別シンポジウム講演】 B3002S (9:50～10:10) 中高生に分析化学を伝える ～夢ナビライブにて～(東理大理)○宮村 一夫

【特別シンポジウム講演】 B3003S (10:10～10:30) 高校の化学から抜け出そう(京大院農)○加納 健司

[PC設定時間]

座長 宮村 一夫

【特別シンポジウム講演】 B3004S (10:40～11:00) Scientist-Pharmacist(研究型薬剤師)の育成を目指す(東理大薬)○東 達也

【特別シンポジウム講演】 B3005S (11:00～11:20) アンケートを付した宿題により授業外学習を促す手法(東北多元研)○火原 彰秀

【特別シンポジウム講演】 B3006S (11:20～11:40) 伝統的カリキュラムの中での分析化学教育の最適化(東邦大理)○平山 直紀

【特別シンポジウム講演】 B3007S (11:40～12:00) 中和滴定をどう講義するか?(千葉大院工)○藤浪 真紀

『タンパク質を素材とする分析ツールの進化デザイン』

座長 梅野 太輔

【特別シンポジウム講演】 B3101S (13:00～13:35) 生体高分子の特異的相互作用と進化能の進化 –分子による分子のための分子の計測– (埼玉大¹・JST先端計測²)○伏見 譲¹²

【特別シンポジウム講演】 B3102S (13:35～14:10) 多様性工学～芳香族化合物センサー分子の探索と進化を利用した高機能化～(産総研)○宮崎 健太郎

[PC設定時間]

座長 宮崎 健太郎

【特別シンポジウム講演】 B3103S (14:20～14:55) 理想の免疫測定を目指した抗体タンパク質のセンサー化戦略(東工大化生研¹・東大院生命理工²)○上田 宏¹・蘇 九龍²・安田 貴信²・井上 暁人²・北口 哲也¹

【特別シンポジウム講演】 B3104S (14:55～15:30) マイクロチャンバーではかるとつくる(東大院工)○田端 和仁

[PC設定時間]

座長 田畑 和仁

【特別シンポジウム講演】 B3105S (15:40～16:15) 蛍光バイオセンサーによる生細胞内代謝物イメージング(京大生命)○今村 博臣

【特別シンポジウム講演】 B3106S (16:15～16:50) センサータンパク質の進化デザインによる多入力・多出力化(千葉大院工)○梅野 太輔

【 C 会 場 】

第1日(9月11日)

『生命現象における分析化学』

座長 小澤 岳昌

【特別シンポジウム講演】 C1101S (13:20～14:00) タンパク質群動態解析のためのケミカルプロテオミクス(京大院工/ERA-TO)○浜地 格

【特別シンポジウム講演】 C1102S (14:00～14:40) 生命科学計測のための固体量子センサー技術(QST)○五十嵐 龍治

【特別シンポジウム講演】 C1103S (14:40～15:20) 化学プローブによって明らかになった生命現象(阪大工)○菊地 和也

[PC設定時間]

座長 吉本 敬太郎

【特別シンポジウム講演】 C1104S (15:30～16:10) デジタルバイオ分析の現在と将来(東大応用化学)○野地 博行

【特別シンポジウム講演】 C1105S (16:10～16:50) DNAイベントレコーダー生物学(東大先端研)○谷内江 望

第2日 (9月12日)

座長 岩井 貴弘

C2001 (9:00~9:15) エシエル型ICP-AESにおける非スペクトル干渉に関する考察 (環境調査研修所) ○藤森 英治

C2002 (9:15~9:30) 反応セル型ICP-MSにおける反応時間制御の試み_その3 (アジレント・テクノロジー・インターナショナル) ○山田 憲幸

C2003 (9:30~9:45) ガス微粒子化-ガス交換技術を用いたICPMSによるAsH₃のリアルタイム分析 (中央大院理工) ○鈴木 幸志・池田 智洋・古田 直紀

[PC設定時間]

座長 藤森 英治

C2004 (10:00~10:15) 大気圧プラズマによる水素燃料ガス中のイオウ不純物分析装置の開発 (関学大理工¹・理研SPring-8センター²・ヤナコ計測³・エスアンドエー・ラボ⁴・東大院理⁵・東工大未来産業技研⁶) ○御船 星¹・岡田 将太¹・岩井 貴弘²・岡林 識起¹・松田 敬子³・森川 正己⁴・宮原 秀一⁵・沖野 晃俊⁶・千葉 光一¹

C2005 (10:15~10:30) ICP-MSによる半導体シリコンの超微量レベルの金属不純物の定量における分子スペクトル干渉の減少に対するNH₃の影響 (三菱マテリアル中研) ○Shabani Mohammad・河野 利哉・富岡 賢一

C2006 (10:30~10:45) IC-CD-ICPMSによる神田川河川水中のハロゲン元素の化学形態別分析 (中央大院理工) ○杉田 憲亮・池田 智洋・古田 直紀

C2007 (10:45~11:00) マウス肝臓中のグルタチオンペロキシシダーゼ (cGPx) のペプチド解析 (中央大院理工) ○山尾 契・池田 智洋・古田 直紀

第3日 (9月13日)

座長 杉山 尚樹

C3001 (9:00~9:15) LA-ICP-MSを用いたエアロゾル混合検量線法による金属材料の定量精度の評価 (サーモフィッシュャー¹・東大院理²) ○黒木 康生¹・横納 好岐²・平田 岳史²

C3002 (9:15~9:30) フィルター捕集法によるLAエアロゾルの元素分別効果の評価 (中央大院理工) ○上曾山 毅・池田 智洋・古田 直紀

C3003 (9:30~9:45) Cs吸着材に捕捉された長寿命核種Cs-135のレーザーアブレーションICP-MSによる定量 (産総研¹・原子力機構²) ○浅井 志保¹・大畑 昌輝¹・半澤 有希子²・蓬田 匠²・堀田 拓摩²・北辻 章浩²

C3004 (9:45~10:00) GFAAS における種々の原子蒸気とPG表面との物理化学的相互作用 (徳島大院理工¹・徳島大総合科学²) ○今井 昭二¹・宮本 征弥²・山本 祐平¹

[PC設定時間]

座長 大畑 昌輝

C3005 (10:15~10:30) シングルパーティクルICP-MSにおける金ナノ粒子の導入効率改善を目的とした試料チューブへの粒子吸着量評価 (産総研) ○宮下 振一・藤井 紳一郎・稲垣 和三

C3006 (10:30~10:45) 多原子イオンを用いたナノ粒子の粒径計測ダイナミックレンジの拡大 (東大院理¹・TDK²) ○山下 修司¹・石田 未来²・平田 岳史¹

C3007 (10:45~11:00) 誘導結合プラズマ質量分析計を用いた金ナノ粒子測定 (TDK¹・東大院理²) ○石田 未来¹・山下 修司²・鈴木 敏弘²・平田 岳史²

C3008 (11:00~11:15) scICP-MSによる単細胞藻類*Pseudococcomyxa simple*に蓄積されたニッケルの定量分析 (東電機大院工¹・産総研物質計測標準²) ○市之瀬 智生¹・井戸 航洋^{1,2}・保倉 明子¹・熊谷 和博²・宮下 振一²・藤井 紳一郎²・稲垣 和三^{1,2}

C3009 (11:15~11:30) ICP質量分析計を用いた単一細胞中の元素分析と細胞毒性評価への応用 (千葉大院薬¹・アジレント・テクノロジー・インターナショナル²) ○田中 佑樹¹・飯田 里紗子¹・久保田 哲央²・山中 理子²・杉山 直樹²・小椋 康光¹

『プラズマ質量分析計によるナノ粒子の高感度・高速計測』

座長 敷野 修

【特別シンポジウム講演】 C3101S (13:10~13:35) レーザーアブレーションICPMS法によるナノ粒子のイメージング分析 (東大院理¹・国立衛研病理部²) ○山下 修司¹・鈴木 敏弘¹・曹 永晚²・井手 鉄哉²・小川 久美子²・平田 岳史¹

【特別シンポジウム講演】 C3102S (13:35~14:00) SP-ICP-MSによるナノ粒子の魚体内分布解析と生態毒性評価 (東洋大生命科学) ○柏田 祥策

【特別シンポジウム講演】 C3103S (14:00~14:25) 金属ナノ粒子の光機能とサイズ依存性 (東大生研) ○立間 徹

[PC設定時間]

座長 平田 岳史

【特別シンポジウム講演】 C3104S (14:35~15:15) Monitoring the Behavior, Fate, and Ecological Effects of Nanomaterials using Single Particle and Single Cell ICP-MS (PerkinElmer) ○小林 恭子・Chady Stephan

【特別シンポジウム講演】 C3105S (15:15~15:40) ナノ粒子分析におけるプラズマ分光分析の役割とその展望 (産総研) ○加藤 晴久

【特別シンポジウム講演】 C3106S (15:40~16:05) 試料導入から考えるspICP-MSの技術課題と今後の展望 (産総研) 宮下 振一・○稲垣 和三

【特別シンポジウム講演】 C3107S (16:05~16:30) ICP質量分析法によるナノ粒子の元素・同位体分析 (東大理¹・TDK²) ○平田 岳史¹・山下 修司¹・石田 未来²

【 D 会 場 】

第1日 (9月11日)

座長 大城 敬人

D1001 (9:30~9:45) Cyclic anthraquinones selectively recognize G-quadruplex structure and inhibit cancer cell proliferation (九工大院工¹・九工大RCBT²) ○Zou, Tingting^{1,2}・若原 大暉¹・尾崎 俊祐¹・佐藤 しのぶ^{1,2}・竹中 繁織^{1,2}

D1002 (9:45~10:00) 新規テロメアDNA識別分子と4本鎖DNAとの相互作用解析 (九工大院工¹・九工大RCBT²) ○竹内 龍佑¹・Zou, Tingting^{1,2}・佐藤 しのぶ^{1,2}・竹中 繁織^{1,2}

D1003 (10:00~10:15) 癌診断試薬としての新規環状フェロセン化ナフタレンジイミドの合成 (九工大院工¹・九工大RCBT²・九産大生命科学³) ○金好 秀馬¹・藤本 和久³・佐藤 しのぶ^{1,2}・竹中 繁織^{1,2}

D1004 (10:15 ~ 10:30) フェロセン化ナフタレンジイミドを利用した癌診断マーカーとしてのmiRNAの電気化学的検出法の開発(九工大院工¹・九工大RCBT²) ○佐藤 しのぶ^{1,2}・中山 彰¹・小野 瑞希¹・竹中 繁織^{1,2}

座長 竹中 繁織

【奨励賞講演】 D1005 (10:30 ~ 11:00) 小分子を用いた非標準型核酸高次構造の検出(熊本大院先端) ○勝田 陽介

座長 青木 寛

D1101 (13:45 ~ 14:00) 両親媒性 α ヘリックス構造を有する蛍光ペプチドプローブの合成とエクソソーム検出への応用(東北大院理) ○最上 絢太・桑原 和貴・佐藤 雄介・西澤 精一

D1102 (14:00 ~ 14:15) エクソソーム機能解析を指向した蛍光性ペプチドプローブの機能改良(東北大院理) ○桑原 和貴・最上 絢太・佐藤 雄介・西澤 精一

D1103 (14:15 ~ 14:30) DNAサーキットを利用した発光性希土類金属錯体クラスターの触媒的生成(熊本大院先端) ○北村 裕介・野崎 晃広・尾崎 理衣・勝田 陽介・井原 敏博

D1104 (14:30 ~ 14:45) DNA二重鎖密生型金ナノ粒子を用いた抗がん剤の目視活性評価法の構築(東理大基礎工教養¹・東理大院基礎工²・理研前田バイオ工学³) ○秋山 好嗣¹・木村 和徳²・宝田 徹³・前田 瑞夫³・菊池 明彦²

D1105 (14:45 ~ 15:00) 単分子トンネル電流計測法による修飾核酸識別(阪大産研) ○大城 敬人・小本 祐貴・谷口 正輝

D1106 (15:00 ~ 15:15) ナノ流体デバイスと光圧技術を融合した1分子DNA引き延ばし操作(阪府大院工) ○佐々木 雄太

[PC設定時間]

座長 秋山 好嗣

D1107 (15:30 ~ 15:45) ハイブリッド形成誘引電気化学信号変調センサアレイに基づく核酸試料並列分析(産総研環境管理) ○青木 寛・鳥村 政基・中里 哲也

D1108 (15:45 ~ 16:00) 酵素反応支援表面プラズモン共鳴イメージング法による微量マイクロRNA検出(産総研環境管理¹・カリフォルニア大²) ○青木 寛^{1,2}・Robert M. Corn²・Brandon Matthews²

D1109 (16:00 ~ 16:15) DNAウォーキング機構を介したナノ粒子表面におけるDNAサーキットの構築(筑波大数理物質) ○大石 基・斉藤 孝輔

D1110 (16:15 ~ 16:30) 高感度バイオマーカー簡便検出系の開発(日大院総合基¹・東医大²) ○桑原 正靖¹・藤田 博仁¹・片岡 由佳¹・柏木 保代²・河島 尚志²

D1111 (16:30 ~ 16:45) 高密度固定化DNAを介した核酸アダプター修飾金ナノ粒子を用いた夾雑試料中からの分子検出(愛媛大院理工¹・愛媛大PROS²・理研³) ○矢野 雄暉¹・矢野 湧暉¹・小川 敦司²・前田 瑞夫³・朝日 剛¹・座古 保¹

D1112 (16:45 ~ 17:00) 高速PCR熱サイクルの適用に基づくドロップレットデジタルPCR分析法の時間短縮を目的としたマイクロ流体デバイスの開発(同志社大院理工¹・同志社大理工²) ○高原 広和¹・橋本 雅彦²

第2日 (9月12日)

座長 中西 淳

D2001 (9:00 ~ 9:15) 高感度細胞DR-EcoscreenHSを用いた生体試料中におけるダイオキシン類縁化合物測定(日吉¹・北海道医療大²・HIROバイオテクノロジー³) ○松田 涼¹・中村 昌文¹・小島 弘幸²・飯田 満^{1,3}

D2002 (9:15 ~ 9:30) バイポーラ電気化学デバイスを用いた細胞活性評価(東北大) ○伊野 浩介・八重垣 稜佑・梨本 裕司・珠玖 仁

D2003 (9:30 ~ 9:45) 選択的細胞接着性ペプチドと温度応答性高分子を用いた細胞分離法の開発(慶大院薬) ○志村 昌紀・花屋 賢悟・蛭田 勇樹・山田 創太・長瀬 健一・金澤 秀子

D2004 (9:45 ~ 10:00) 正電荷を有する温度応答性高分子修飾ビーズを充填剤とした細胞分離カラムの開発(慶大院薬) ○稲永 大夢・市川 大樹・山田 創太・長瀬 健一・服部 豊・金澤 秀子

座長 前田 瑞夫

【技術功績賞講演】 D2005 (10:00 ~ 10:30) 抗体を用いることによる新規分析技術の開発とその応用(麻布大生命環境) ○三宅 司郎

[PC設定時間]

座長 佐藤 香枝

【バイオ分析研究懇談会】 D2006 (10:45 ~ 11:15) 薬剤アッセイを目指したバイオマテリアルの精密加工と肝細胞培養(千葉大院工) ○山田 真澄

第3日 (9月13日)

座長 菅原 一晴

D3001 (9:00 ~ 9:15) 薬剤移行性アッセイのための毛細血管網を有するマイクロ三次元脂肪組織の構築(群馬大院理工) ○香西 里咲・佐藤 記一

D3002 (9:15 ~ 9:30) マイクロ消化吸収モデルを用いた薬剤の吸収率測定(群馬大院理工) ○鈴木 彩香・佐藤 記一

D3003 (9:30 ~ 9:45) アミノ酸の光学活性が異なるペプチドナノファイバーゲル内での間葉系幹細胞の分化挙動解析(東大院総文(広域・生命)¹・JST さきがけ²) ○吉富 徹¹・吉本 敬太郎^{1,2}

D3004 (9:45 ~ 10:00) 立体構造変化に基づいた分子認識機能を有するトロンビン結合型DNAアダプターの電気泳動選抜(埼玉大院理工¹・東大院総合文化²) ○坂本 寿樹¹・半田 友衣子¹・吉本 敬太郎²・渋川 雅美¹・齋藤 伸吾¹

[PC設定時間]

座長 吉富 徹

D3005 (10:15 ~ 10:30) 擬似糖鎖/電子伝達性ペプチドと大豆由来レクチン間の相互作用の電気化学的評価(前橋工科大院工¹・前橋工科大²・富山大院理工(理)³) ○石崎 空¹・倉光 英樹³・門屋 利彦²・菅原 一晴²

D3006 (10:30 ~ 10:45) ターゲット細胞センシングのための細胞認識/電子伝達性ペプチド固定化電極の構築(前橋工科大¹・富山大院理工(理)²) ○菅原 一晴¹・石崎 空¹・倉光 英樹²・門屋 利彦¹

D3007 (10:45 ~ 11:00) バニロイドレセプターペプチドのメトキシマリン修飾アラニン組込みおよびポリエチレングリコール化による新規ペプチドホスト分子の合成とバイオ分析応用(九大院工) ○中野 幸二・堀内 潤・石松 亮一

D3008 (11:00 ~ 11:15) エクソソーム膜融合によるグラミシジンチャネル活性増強のメカニズム解明(東葉大薬¹・バイオリサーチセ²) ○東海林 敦¹・西尾 将人^{1,2}・森岡 和夫¹・柳田 顕郎¹

座長 多田 誠一

D3101 (13:45 ~ 14:00) 人工細胞膜に基づいたイオンチャネルタンパク質の新規解析系の開発 (東北電気通信研¹・東北材料科学高等研²・東北福祉大感性福祉研³) ○小宮 麻希¹・横田 滯央¹・常田 悠介¹・佐藤 まどか¹・加藤 美生¹・山浦 大地¹・但木 大介¹・馬 騰²・山本 英明²・庭野 道夫³・平野 愛弓^{1,2}

D3102 (14:00 ~ 14:15) 空間選択的ポストインプリンティング修飾による腫瘍マーカータンパク質蛍光センシング材料の創製 (神戸大院工) 高宮 和寛・○砂山 博文・高野 恵里・北山 雄己哉・竹内 俊文

D3103 (14:15 ~ 14:30) 多色発光機能をもつ赤色蛍光タンパク質 Akane families の蛍光特性 (福岡大理¹・長崎国大薬²・黒潮生物和歌山³) ○加藤 祐子^{1,2}・吉田 亨次¹・大庭 義史²・今原 幸光³・山口 敏男¹

D3104 (14:30 ~ 14:45) Ligand-Activated Reporter Protein Conformation for BRET Imaging of Protein-Protein Interactions in Living Mice (産総研環境管理¹・スタンフォード大医²) ○金 誠培^{1,2}・藤井 理香¹・Paulmurugan, Ramasamy²

[PC設定時間]

座長 長瀬 健一

D3105 (15:00 ~ 15:15) 唾液成分からメンタルストレス変化を診る (高知大複合領域科学¹・高知大教育²・東洋電化³) ○蒲生 啓司¹・大野 敬太²・前田 武晴³・公文 俊佑³・美濃 厚志³

D3106 (15:15 ~ 15:30) ポストインプリンティング修飾糖鎖認識人工抗体によるバイオマーカーセンシング (神戸大院工) 砂山 博文・○高野 恵里・林 智彦・北山 雄己哉・竹内 俊文

D3107 (15:30 ~ 15:45) 化学拡張型進化分子工学的手法によるインフルエンザウイルスの電気化学的検出 (理研CEMS¹・理研CPR²) ○多田 誠一¹・皆川 倫子¹・鶴澤 尊規^{1,2}・伊藤 嘉浩^{1,2}

D3108 (15:45 ~ 16:00) A Centrifugal Assisted Microfluidic Paper-based Disc For A Rapid, Automated And Calibration-free Testing Relying On Ruler-like Readout (慶大院理工) ○前島 健人・蛭田 勇樹・Citterio, Daniel

【 E 会 場 】

第1日 (9月11日)

座長 福山 真央

E1001 (9:30 ~ 9:45) フルオラスエーテル | 水界面におけるイオン移動ボルタンメトリー (福井県大生物資源¹・神戸大院理²) ○植松 宏平¹・松原 由佳¹・大塚 利行²・片野 肇¹

E1002 (9:45 ~ 10:00) イオン性分子の脂質二分子膜への分配と膜透過機構 (京工織大院工芸科学) ○大松 照政・堀 貴翔・石田 尚人・湊 蛍・吉田 裕美・前田 耕治

E1003 (10:00 ~ 10:15) フッ素系高分子膜を介したイオン透過ボルタンメトリーにおける W | M | O 系と W | M | W 系の比較 (京工織大院工芸科学) ○深谷 好芳・吉田 匡志・吉田 裕美・前田 耕治

座長 吉田 裕美

E1004 (10:15 ~ 10:30) 酵素修飾電極を用いた酸素溶解速度の電気化学的測定法の確立 (京大院農) ○関司 健人・北隅 優希・白井 理・加納 健司

E1005 (10:30 ~ 10:45) 神経伝導測定における電位固定法および電流固定法の問題点 (京大院農) 加地 麻衣子・北隅 優希・加納 健司・○白井 理

E1006 (10:45 ~ 11:00) ポテンショメトリによる発電菌の電子生成の速度論的解析 (阪府大院工) 石木 健吾・○椎木 弘

座長 植松 宏平

E1101 (13:45 ~ 14:00) 異元素終端カーボンの担持効果による Ni ナノ粒子電極触媒の活性制御およびオリゴ糖の電気化学検出への応用 (愛媛大¹・埼玉工大²・産総研³) ○芝 駿介¹・太田 早紀²・矢嶋 龍彦²・鎌田 智之³・加藤 大³・丹羽 修²

E1102 (14:00 ~ 14:15) 流動炭素粉末電極を用いる Kenrick 型ボルタ電位差測定 (信州大理) ○吉村 まな美・巽 広輔

E1103 (14:15 ~ 14:30) フルオラス溶媒をバインダーとして用いる液状電極 (信州大理) ○岡田 拓也・巽 広輔

E1104 (14:30 ~ 14:45) 液膜型硝酸イオン選択性電極用の参照電極の最適化—Cl⁻フリーの測定系の構築— (京大院農) ○阿黒 達也・北隅 優希・加納 健司・白井 理

座長 椎木 弘

【奨励賞講演】 E1105 (14:45 ~ 15:15) 新規 pH ガラス電極に関する研究 (堀場アドバンスドテクノ) ○西尾 友志

[PC設定時間]

座長 加納 健司

【女性analyst賞講演】 E1106 (15:30 ~ 16:00) 液液、膜界面でのイオン分配に関する電気化学的理解と分析法への応用 (京工織大分子化学系) ○吉田 裕美

座長 前田 耕治

【電気分析化学研究懇談会】 E1107 (16:00 ~ 16:30) ダイヤモンド電極による環境計測および生体計測 (慶大理工¹・JST-AC-CEL²) ○榮長 泰明^{1,2}

第2日 (9月12日)

座長 白井 理

E2001 (9:00 ~ 9:15) ペンタエチレンヘキサミン八酢酸 (PHOA) 配位子を用いる銅及びニッケル錯体の電気化学的研究 (日本分析化学専門¹・神戸大理²・九大教養³) ○増田 嘉孝¹・河原 英雄²・村瀬 一郎³・関戸 榮一²

E2002 (9:15 ~ 9:30) 3電極一体型フローセルを用いたハロゲン化物イオンの分別定量 (京工織大院工芸科学) ○大西 彩由佳・杉本 啓伍・長谷部 万希・吉田 裕美・前田 耕治

E2003 (9:30 ~ 9:45) プラスチックを基板とした液液界面イオン移動クーロメトリーセルの開発 (京工織大院) ○辰巳 史帆・日下部 瑛美・吉田 裕美・前田 耕治

E2004 (9:45 ~ 10:00) 抗酸化活性評価法-DPPH法-での反応生成物と電解酸化生成物の比較 (神戸大院海事¹・神戸大院農²・神戸大院理³) ○松本 健嗣¹・堀田 弘樹¹・木村 行宏²・大塚 利行³

[PC設定時間]

座長 芝 駿介

E2005 (10:15 ~ 10:30) アニオンの放出制御を目指したキトサンゲルの体積制御 (名工大院工) ○榎本 秀幸・安井 孝志・高田 主岳

E2006 (10:30 ~ 10:45) アニオン濃縮デバイス用ポリメチレンブルー膜修飾カーボン電極の構築 (名工大院工) ○鈴木 遊太・鈴木 正人・前田 友梨・安井 孝志

【 F 会 場 】

E2007 (10:45 ~ 11:00) CdTe量子ドットを用いる共反応物型電気化学発光反応の分光電気化学的考察 (信州大院理工) ○中山 雅之・高橋 史樹・金 継業

E2008 (11:00 ~ 11:15) 各種ジイミン配位子を有する銅 (I) ジホスフィン錯体の溶液内挙動に対する電気化学的検討 (北大院理) ○吉田 将己・柳田 沙瑛・小林 厚志・加藤 昌子

第3日 (9月13日)

座長 渡慶次 学

E3001 (9:15 ~ 9:30) 単一分子レベルの超微量タンパク分析のための拡張ナノ流体ELISAデバイスの開発 (東大院工) ○太田 諒一・馬渡 和真・森 絵美・北森 武彦

E3002 (9:30 ~ 9:45) 定量分析のためのPDMSマイクロチップコーティング法の開発 (群馬大院理工) ○天野 翔太・鈴木 孝明・佐藤 記一

[PC設定時間]

座長 佐藤 記一

E3003 (10:00 ~ 10:15) 小角X線溶液散乱法による脂質ナノ粒子の動的構造解析法の開発 (北大院工¹・北大院総化²) ○真栄城 正寿¹・木村 笑²・石田 晃彦¹・谷 博文¹・渡慶次 学¹

E3004 (10:15 ~ 10:30) 自律駆動マイクロ流体チップを用いたマイクロRNA検出における検出限界の改善 (理研¹・東電機大院理工²) ○井上 聖也^{1,2}・Young-Jin Kim¹・武政 誠²・細川 和生¹・前田 瑞夫¹

E3005 (10:30 ~ 10:45) フィードバック制御環境下での細胞サイズのリポソームの自動観測 (東大院総合¹・東大生研²・KISTEC³・東大院情理⁴) ○杉山 博紀¹・大崎 寿久^{2,3}・竹内 昌治^{2,4}・豊田 太郎¹

座長 渡慶次 学

【ナノ・マイクロ化学分析研究懇談会】 E3006 (10:45 ~ 11:15) 制御されたナノ構造体の光物性と分析化学への応用 (北大院理) ○上野 貢生

座長 塚越 一彦

E3101 (13:45 ~ 14:00) 試料・試薬溶液の順次導入を可能とするマルチバルブ集積型マイクロ流体デバイスの開発 (東薬大薬) ○森岡 和夫・佐藤 ひな・森田 健司・崎間 立・久保山 稔梨・柳田 顕郎・東海林 敦

E3102 (14:00 ~ 14:15) リアルタイム測定が可能なCD型蛍光検出システムの開発 (首都大院都市環境¹・東薬大薬²・メビウスAT³) ○野条 拓矢¹・森岡 和夫²・辺見 彰秀³・加藤 俊吾¹・内山 一美¹・中嶋 秀¹

E3103 (14:15 ~ 14:30) 1分子制御化学に向けたアトリットル液滴のマニピュレーションと融合 (阪府大工¹・JSPS²・JST-さきがけ³) ○川岸 啓人^{1,2}・川又 修一¹・許 岩^{1,3}

座長 中嶋 秀

E3104 (14:30 ~ 14:45) PDMS製マイクロ流体チップの特性を活かした外部ポンプフリーな油中水滴高速調製法の開発 (同志社大院理工¹・同志社大理工²) ○中谷 将也¹・橋本 雅彦²

E3105 (14:45 ~ 15:00) 多流路 — 一流路マイクロチャネル合流部を使った混相流スイッチ流れの観察とシミュレーション (同志社大院理工) ○米倉 敬吾・山脇 文・森 龍輝・塚越 一彦

E3106 (15:00 ~ 15:15) 水性二相PEG/リン酸塩系混合溶液を用いたキャピラリー内相分離混相流の創出と生体成分の流れ挙動 (同志社大院理工) ○松下 千紘・塚越 一彦

第1日 (9月11日)

座長 正留 隆

F1001 (9:30 ~ 9:45) バイオマスを基体とする固定化酵素の調製とその応用 (中部大院工) ○福王寺 琢也・渡邊 亮・宮内 俊幸

F1002 (9:45 ~ 10:00) ポリアニリン生成に基づくフロー吸光ELISA法の開発 (九大院工¹・ウシオ電機²) ○石松 亮一¹・清水 慎一¹・森田 金市²・中野 幸二¹

F1003 (10:00 ~ 10:15) 熱溶解積層3Dプリンタを利用したPDMS製流路チップ作製とフローインジェクションによるヒドラジン分析への応用 (富山衛研) ○山下 智富・安川 和志

F1004 (10:15 ~ 10:30) ICP-MSと吸光光度検出器を有するSIAシステムによる尿中バナジウムとクレアチニンの定量 (愛知工大) 井ノ口 綾夏・川上 裕理奈・村上 博哉・酒井 忠雄・手嶋 紀雄

F1005 (10:30 ~ 10:45) 吸光光度検出—フローインジェクション分析法による有機溶媒中の塩化物イオン定量法の検討 (岡山理大理¹・福井県大生物資源²) ○楠目 海里¹・坂江 広基²・横山 崇¹

F1006 (10:45 ~ 11:00) コンピュータ制御フロー化学分析による多成分測定法の開発: 測定法の特徴と利点 (Brawijaya Univ. Dept.Chem.¹・Ogawa&Co., MGC JAPAN²・岡山大インキュベータ³・岡山大院自然⁴・金沢工大バイオ・化学⁵) Hakim, Lukman¹・樋口 慶郎²・本水 昌二³・金田 隆⁴・鈴木 保任⁵

座長 平田 岳史

【JAIMA賞講演】 F1101 (13:45 ~ 14:15) 放射性ストロンチウムの迅速分析装置の開発 (福島大理工¹・福島大IER²・パーキンエルマー³・原子力機構⁴・JAMSTEC⁵) ○高貝 慶隆^{1,2}・古川 真³・松枝 誠⁴・亀尾 裕⁴・鈴木 勝彦⁵

座長 手嶋 紀雄

F1102 (14:15 ~ 14:30) 発光ダイオードを光源とする簡易なフローインジェクション分析用検出器の開発 (金沢工大バイオ・化学¹・岡山大インキュベーション²・山梨大教³・山梨大院総合研究⁴) ○鈴木 保任¹・本水 昌二²・山根 兵³・川久保 進⁴・坂本 宗明¹・大嶋 俊一¹・藤永 薫¹

F1103 (14:30 ~ 14:45) 光触媒酸化反応とクロマトグラフィーをオンライン化したフローシステムによるTiO₂光触媒固定化材料の評価 (群馬大院理工¹・原子力機構²・高知大理工³) ○井坂 茉由¹・杉田 剛²・山崎 太樹¹・板橋 英之¹・樋山 みやび¹・森 勝伸³

F1104 (14:45 ~ 15:00) FIAによるシリカの分析におけるりん酸イオンの影響 (群馬大理工¹・小川商会²) 千代丸 勝¹・樋口 慶郎²・樋山 みやび¹・板橋 英之¹

[PC設定時間]

座長 鈴木 保任

F1105 (15:15 ~ 15:30) オプトード検出器を用いる陰イオン性界面活性剤のフローインジェクション分析 (芝浦工大) 佐藤 亮太・正留 隆

F1106 (15:30 ~ 15:45) 核酸塩基修飾吸着分離剤における基材樹脂の影響 (愛知工大¹・岐阜薬大²) ○尾宮 美保¹・三木 雄太¹・村上 博哉¹・江坂 幸宏²・井上 嘉則¹・手嶋 紀雄¹

F1107 (15:45～16:00) 非芳香族型ポリマー系固相抽出剤の開発と捕捉特性評価 (愛知工大¹・岐阜薬大²) ○富田 博貴¹・杉田 崇¹・村上 博哉¹・江坂 幸宏²・井上 嘉則¹・手嶋 紀雄¹

F1108 (16:00～16:15) アゾメチンHによるホウ素のFIA法のJIS化に向けた検証 (横浜国大¹・愛知工大²・小川商会³・三菱ケミカルアナリテック⁴) ○中村 栄子¹・手嶋 紀雄²・村上 博哉²・奥野 希一²・樋口 慶郎³・大野 慎介⁴・林 則夫⁴

座長 村上 博哉

【フローインジェクション分析研究懇談会】

F1109 (16:15～16:45) エアロゾルや流路内気液・液液界面などの微小界面を計測するレーザー分光法 (東北大多元研) ○火原 彰秀

第2日 (9月12日)

座長 遠田 浩司

F2001 (9:00～9:15) 異なる2種のナノ粒子の架橋による混合色輝点の形成を利用したトロンビン検出 (愛媛大院理工¹・愛媛大PROS²・理研³・埼玉大院理工⁴・東大院総文⁵) ○吉村 健¹・矢野 湧暉¹・矢野 雄暉¹・小川 敦司²・前田 瑞夫³・朝日 剛¹・齋藤 伸吾⁴・吉本 敬太郎⁵・座古 保¹

F2002 (9:15～9:30) 遺伝子組換え発光大腸菌による呼吸阻害毒性物質の生物発光可視化におけるアルギン酸マイクロ環境効果 (京都光科学研¹・京工織大院分子化学²・京工織大院工芸科学³) ○柄谷 肇¹・布施 泰朗²・門司 翔伍³

F2003 (9:30～9:45) 講演中止

座長 蛭田 勇樹

F2004 (9:45～10:00) メタ表面水素センサー (横国大工) ○西島 喜明・紅 貴朗

F2005 (10:00～10:15) グルコースセンサー用近赤外吸収機能的色素の開発 (富山大院理工) ○棚橋 祐斗・菅野 憲・遠田 浩司

F2006 (10:15～10:30) ビスベンゾポロキソール型グルコースレセプターの開発 (富山大院理工(工)) ○小林 美月・菅野 憲・遠田 浩司

[PC設定時間]

座長 西本 右子

【熱分析研究懇談会】 F2007 (10:45～11:15) 熱分析におけるベースライン判断の困難さの考察 (パーキンエルマージャパン) ○鈴木 俊之

第3日 (9月13日)

座長 加藤 大

F3001 (9:00～9:15) 銅フタロシアニンナノロッドコロイドを用いた薄膜電極の作製とNOガスに対する応答性 (愛媛大院理工) ○木原 諒・中島 啓貴・松口 正信・朝日 剛

F3002 (9:15～9:30) レドックスサイクルを用いた高感度エンドトキシンセンサの開発 (東北大院環境¹・東北大院工²・東北大学際研³・東北大イノベーションセンター⁴) ○伊藤 健太郎¹・井上 (安田) 久美¹・伊野 浩介²・梨本 裕司^{2,3}・末永 智一⁴・珠玖 仁²

F3003 (9:30～9:45) 金ナノ粒子/セルロースナノファイバ複合膜の電気化学特性評価 (阪府大院工) ○齊藤 真希・孫 術益・富山 智大・椎木 弘

F3004 (9:45～10:00) 各種ポリウレタンを用いた唾液硝酸IS-FETsのドリフト評価 (阪工大工¹・産総研先端フォトバイオ²・神戸大院人間発達³・阪大院工⁴) ○金時 卓哉^{1,2}・大崎 脩仁^{2,4}・森内 隆代¹・脇田 慎一^{2,3,4}

[PC設定時間]

座長 丹羽 修

【女性analyst賞講演】 F3005 (10:15～10:45) 分子認識機能材料の創生とマイクロ分析への応用 (NTT物性基礎研) ○上野 祐子

座長 久本 秀明

【化学センサー研究懇談会】 F3006 (10:45～11:15) 三重鎖核酸形成に基づくRNAセンシング: ペプチド核酸と有機小分子の活用 (東北大院理) ○西澤 精一

座長 栗田 僚二

F3101 (13:45～14:00) 金蒸着角形ガラス棒SPRセンサーの構築 (鹿児島大院理工¹・鹿児島大工²) ○満塩 勝¹・宮原 晶宏²・肥後 盛秀¹

F3102 (14:00～14:15) フォトクロミズムによる応答差分検出に基づくpHセンサの開発 (富山大院工) ○津田 翔平・菅野 憲・遠田 浩司

F3103 (14:15～14:30) 生体分子を可視化検出する構造発色性ゲルを用いた化学センサーの開発 (富山大院理工(工)) ○桐山 絵美里・松本 浩平・遠田 浩司・菅野 憲

F3104 (14:30～14:45) モールド形状制御によるナノインプリント製プラズモニック結晶のセンサ性能制御 (阪府大院工¹・JST さきがけ²) ○山田 大空¹・志水 友哉¹・小林 奈緒¹・末吉 健志¹・久本 秀明¹・遠藤 達郎^{1,2}

[PC設定時間]

座長 橋本 剛

F3105 (15:00～15:15) ソルバトクロミック蛍光色素を用いたpHに依存しない紙基板オプトードセンサー (慶大院理工) ○柴田 寛之・池田 裕真・蛭田 勇樹・Citterio, Daniel

F3106 (15:15～15:30) Simple Colorimetric Chemosensor Array for Oxyanions: Quantitative Assay for Glyphosate (東大生研) ○張 舟杰・Vahid Hamedpour・佐々木 由比・南 豪

F3107 (15:30～15:45) エレクトロスピンニング法による高分子中空ナノファイバーの作製と分析化学的応用 (豊橋技科大電気電子情報工¹・豊橋技科大教研基セ²) ○本田 侑也¹・杉原 啓介¹・加藤 亮²・服部 敏明¹

F3108 (15:45～16:00) チオウレア修飾ポリチオフェン化学センサーによるアニオンセンシング (東工大理¹・JST さきがけ²) ○土屋 智誠¹・原田 誠¹・岡田 哲男¹・福原 学^{1,2}

【 G 会 場 】

第1日 (9月11日)

座長 茶山 健二

G1101 (13:45～14:00) ジルコニウム錯体のクラスター形成を考慮した溶媒抽出平衡解析 (原子力機構¹・Univ. Manchester²・Argonne National Laboratory³) ○岡村 浩之¹・上田 祐生¹・元川 竜平¹・Junju Mu²・Andrew J. Masters²・Mark R. Antonio³

G1102 (14:00 ~ 14:15) 硝酸酸性下におけるベンゾ-18-クラウン-6エーテルによるピクリン酸カドミウム (II) のベンゼンへの抽出：イオン強度の影響について (千葉大院融合理工学府) ○金泉・工藤 義広

G1103 (14:15 ~ 14:30) 三価ランタノイドのイオン液体キレート抽出におけるイオン液体アニオン側鎖の効果 (原子力機構¹・東邦大理²) ○江口 綾乃^{1,2}・岡村 浩之¹・杉田 剛¹・上田 祐生¹・森田 耕太郎²・下条 晃司郎¹・長縄 弘親¹・平山 直紀²

座長 加賀谷 重浩

G1104 (14:30 ~ 14:45) 界面活性剤を含む溶媒含浸樹脂を用いたEu分離の最適化の検討 (阪府大高専¹・フェムトラボ²・京大化研³) ○中谷 亮¹・倉橋 健介¹・梅谷 重夫²・宗林 由樹³

G1105 (14:45 ~ 15:00) バイオマスを基体とした陰イオン交換樹脂の調製とその物性評価 (中部大院工) ○渡邊 亮・福王寺 琢也・宮内 俊幸

G1106 (15:00 ~ 15:15) 水素結合性化合物の保持に特化したシリカベース固相の開発および評価 (名工大院工¹・名工大工²・日薬大³) ○橋本 航士¹・柳 一郎²・大室 智史³・前田 友梨¹・安井 孝志¹

[PC設定時間]

座長 柘 飛雄馬

【有機微量分析研究懇談会】 G1107 (15:30 ~ 16:30) in situ抽出剤生成法の誕生から将来展望まで (金沢工大バイオ・化学) ○藤永 薫

第2日 (9月12日)

座長 三浦 篤志

G2001 (9:00 ~ 9:15) 逆相液体クロマトグラフィーによる界面活性剤ミセル界面における物質透過速度のモーメント解析 (立教大理) ○妹尾 史織・宮部 寛志

G2002 (9:15 ~ 9:30) 単一多孔質微粒子/溶液系の物質移動過程における分配比と吸着速度の影響 (筑波大院数理物質) ○本間 廉・長友 重紀・中谷 清治

G2003 (9:30 ~ 9:45) 液体表面の減衰自由振動の顕微測定と解析 (阪大理) ○大井 未来・塚原 聡

G2004 (9:45 ~ 10:00) Microscopic Observation of Liquid Surface Oscillation Induced by an Alternating Magnetic Field (阪大院理) ○黄 星・塚原 聡

G2005 (10:00 ~ 10:15) 自己駆動粒子の集団運動における界面張力と対流の効果 (千葉大院工¹・東大院総合文化²) ○若佐 怜慧¹・綿引 靖人¹・Chiari, Luca¹・野本 知理¹・豊田 太郎²・藤浪 真紀¹

[PC設定時間]

座長 塚原 聡

【溶液界面研究懇談会】 G2006 (10:30 ~ 11:00) 多分岐高分子を用いた液液界面における電荷移動反応の動的制御 (金沢大物質化学) ○永谷 広久

【溶液界面研究懇談会】 G2007 (11:00 ~ 11:30) 自然乳化を利用したマイクロ水滴分析操作の開発 (東北大¹・JST さきがけ²) ○福山 真央^{1,2}・火原 彰秀¹

第3日 (9月13日)

座長 西野 智昭

G3001 (9:00 ~ 9:15) 単層支持二分子膜の形成機構の理解のためのコロイドプローブAFMを用いたカチオン性脂質二重膜間の斥力起源の解明 (東理大総研院WFSTセンター¹・東理大理²・花王³・東理大花王生活科学寄付研究部門⁴) ○森作 俊紀¹・大力 公雄²・宮崎 敦史³・坂井 隆也³・松尾 恵子⁴・由井 宏治^{1,2}

G3002 (9:15 ~ 9:30) 界面レーザー捕捉下におけるタンパク質分子配向の顕微計測 (北大院総化¹・北大院理²・豊田理化学³) ○中筋 裕香¹・三浦 篤志^{1,2}・上野 貢生^{1,2}・喜多村 昇³

G3003 (9:30 ~ 9:45) レーザー捕捉・時間分解顕微分光による単一エアロゾル水滴粘度のサイズ依存性の検討 (北大院総化¹・北大院理²・豊田理化学³) ○安部 彩夏¹・三浦 篤志^{1,2}・上野 貢生^{1,2}・喜多村 昇³

[PC設定時間]

座長 原田 誠

G3004 (10:00 ~ 10:15) 液液界面におけるアントラサイクリン誘導体とテンドリマーの吸着反応挙動 (金沢大院自然) ○金井 祥平・高見 俊成・西山 嘉男・永谷 広久・井村 久則

G3005 (10:15 ~ 10:30) 液液界面における凝集誘起発光性色素の電位依存会合特性 (金沢大院自然) ○名原 真人・山本 翔・西山 嘉男・永谷 広久・井村 久則

G3006 (10:30 ~ 10:45) L-アルギニンをゾル-ゲル反応の触媒として用いるシリカナノ粒子への近赤外蛍光色素固定化の検討 (和歌山大システム工) ○中嶋 幸穂・中原 佳夫・矢嶋 摂子

G3007 (10:45 ~ 11:00) 大気圧下でシリカ表面に吸着した水和層の表面選択的振動分光法による「その場」計測 (東理大W-FSTセンター¹・東理大理²) ○浦島 周平¹・内田 琢²・本間 芳和^{1,2}・由井 宏治^{1,2}

座長 山口 央

G3101 (13:45 ~ 14:00) 定量NMR法による超濃厚アルカリ金属塩化物水溶液のイオン間相互作用と水和構造の観測 (神戸大環境保全推進セ¹・神戸大院工²・神戸大工³) ○牧 秀志^{1,2}・松田 玲依³・十川 廉²・水畑 穰²

G3102 (14:00 ~ 14:15) ドデカンを連続相とするw/oマイクロエマルションにおける磁気サニャック効果 (阪大INSD) ○渡會 仁・Xing, Zilu

G3103 (14:15 ~ 14:30) 異なる構造の炭素鎖を有するアルキル硫酸ナトリウムの混合水溶液における界面粘弾性と泡沫特性の関係 (和歌山大システム工¹・花王²) ○青野 恵太^{1,2}・鈴木 不律²・蓬田 佳弘²・岡野 哲也²・門 晋平¹・中原 佳夫¹・矢嶋 摂子¹

G3104 (14:30 ~ 14:45) キラル分子探針を用いた電気伝導度計測に基づく表面単分子不斉認識 (東工大理) 村上 諒・○西野 智昭

G3105 (14:45 ~ 15:00) ドープ氷による凍結濃縮 (東工大理院) ○原田 誠・岡田 哲男

【 H 会 場 】

第2日 (9月12日)

座長 佐藤 博

H2001 (9:00~9:15) 環境中のマイクロプラスチック定性のための熱分解GC/MS解析用ソフトウェアの開発(フロンティア・ラボ¹・東北大²・名工大³) ○松井 和子¹・渡辺 忠一¹・寺前 紀夫¹²・大谷 肇³

H2002 (9:15~9:30) 熱分解GC/MS測定における試料飛散防止用の無機フィルターの開発(フロンティア・ラボ¹・東北大²・名工大³) ○太田 惇貴¹・塩野 愛¹・渡辺 壱¹・寺前 紀夫¹²・大谷 肇³

H2003 (9:30~9:45) 熱分解GC/MSによる粘着剤用アクリル酸エステル多成分共重合体の組成分析(フロンティア・ラボ¹・M&Wリサーチ²・東北大³・名工大⁴) ○青野 真依¹・浅井 聡²・塩野 愛¹・渡辺 忠一¹・寺前 紀夫¹³・大谷 肇⁴

H2004 (9:45~10:00) 海洋マイクロプラスチック分析のための熱分解GC-大気圧化学イオン化-四重極飛行時間型-質量分析法(Py-APGC-MS)によるプラスチック混合物の識別分析(名工大院工) ○原田 賢二・大谷 肇

[PC設定時間]

座長 渡辺 忠一

H2005 (10:15~10:30) TOF-SIMSおよびTOF-SIMS MS/MSによるパワーデバイスの分析(東レリサーチセ) ○角田 治哉・鮫島 純一郎・遠藤 亮・中村 立・渡邊 淳一

H2006 (10:30~10:45) 熱分解分析法およびMALDI-MSによるテトラエトキシシランのカップリング反応の解析(名工大院工) ○坂元 愛理・大谷 肇

H2007 (10:45~11:00) ドナン電位測定による電解質ゲルの活量評価(北大先端生命¹・北大GI-CoREソフトマター²・北大WPI-ICReDD³) ○黒川 孝幸¹²・Guo, Honglei¹・龔 劍萍^{12,3}

座長 石田 康行

【高分子分析研究懇談会】 H2008 (11:00~11:30) 含水高分子の赤外分光分析とPythonを用いたケモメトリックス・機械学習(阪電通大工) ○森田 成昭

第3日 (9月13日)

座長 末田 慎二

H3001 (9:00~9:15) Highly bright and stable NIR-BRET imaging systems for deep-tissue imaging of molecular events in vivo (産総研環境管理¹・産総研バイオメディカル²・東大総合文化³・慶大理工⁴・スタンフォード大医⁵) ○金 誠培¹⁵・西原 諒²・佐藤 守俊³・Citterio, Daniel⁴・鈴木 孝治⁴・Paulmurugan, Ramasamy⁵

H3002 (9:15~9:30) Azide- and Dye-Conjugated Coelenterazine Analogues for a Multiplex Molecular Imaging Platform (産総研環境管理¹・慶大理工²・スタンフォード大医³) ○金 誠培¹³・西原 諒²・Citterio, Daniel²・鈴木 孝治²

H3003 (9:30~9:45) Near Infrared bioluminescence imaging with Through-Bond Energy Transfer Cassette (産総研環境管理¹・スタンフォード大医²・慶大応用化学³) ○金 誠培¹²・阿部 将大³・西原 諒³・Paulmurugan, Ramasamy²・Citterio, Daniel³・鈴木 孝治³

H3004 (9:45~10:00) In vivoイメージングに資する血中タンパク質に対する高親和性リガンドの開発(九大院工¹・九大院システム生命²・九大院理³) ○森 健¹・Nakhaei Elnaz²・岸村 顕広¹・竹原 公³・片山 佳樹¹

[PC設定時間]

座長 金 誠培

H3005 (10:15~10:30) 蛍光タンパク質の細胞内局在制御技術を活用した核膜の動態解析(九工大院情報工¹・九工大RCBT²) 都田 菜摘¹・荒木 優花¹・谷山 俊之¹・末田 慎二¹²

H3006 (10:30~10:45) 近赤外蛍光マグネシウムイオンプローブの開発とマルチカラー細胞イメージングへの応用(慶大理工) ○蛭田 勇樹・村田 理・新藤 豊・池田 裕真・岩澤 尚子・岡 浩太郎・Daniel Citterio

H3007 (10:45~11:00) 深赤色蛍光モノメチンシアニン色素の開発:生細胞RNAイメージングとRNA二重鎖検出プローブへの応用(東北大院理) ○芳野 幸奈・佐藤 雄介・西澤 精一

H3008 (11:00~11:15) 持続的な細胞の蛍光染色を可能とする酵素応答性基質の開発(九大院工¹・九大院システム生命²) ○川村 真朱美²・吉田 良祐²・岸村 顕広¹・森 健¹・片山 佳樹¹

【 I 会 場 】

第1日 (9月11日)

座長 門 晋平

I1001 (9:30~9:45) ナノ流体デバイスにおける光圧によるナノ粒子間反応ダイナミクスの解析(阪府大院工¹・JST さきがけ²・Nano Square³) ○西岡 賢史¹・許 岩^{1,2,3}

I1002 (9:45~10:00) ダブルビームレーザー捕捉法を用いたエアロゾル液滴の融合に関する研究(広島大院理) ○田中 悠太・石坂 昌司

I1003 (10:00~10:15) レーザー捕捉した単一微粒子の位置揺らぎ計測(広島大院理) ○近末 幸希・石坂 昌司

I1004 (10:15~10:30) 磁気泳動現象を用いた粒子及びその界面の評価(カワノラボ¹・富士食品工業²) ○河野 誠¹・立松 綾子²

I1005 (10:30~10:45) 荷物の自動検査に向けた爆薬微粒子サンプリング部の検討(日立研開¹・日立鉄道BU²) ○高田 安章¹・熊野 峻¹・鹿島 秀夫¹・菅谷 昌和¹・寺田 光一¹・飯田 都¹・丸山 等²

座長 上原 伸夫

I1101 (13:45~14:00) 中空銀ナノシェルの屈折率感度に及ぼす粒子形状の影響と基板への固定化の検討(和歌山 山大システム工) ○村上 大夢・門 晋平・矢嶋 摂子

I1102 (14:00~14:15) デンドライト状銀ナノ粒子の特異な局在表面プラズモン共鳴とその離散双極子近似シミュレーション(和歌山 山大システム工) ○門 晋平・中野 結子・矢嶋 摂子

I1103 (14:15~14:30) 有機溶媒中における焼結促進剤を用いたトリ-n-オクチルホスフィンオキシド修飾銀ナノ粒子の室温焼結(和歌山 山大システム工¹・大阪技術研²) ○岡田 宗一郎¹・中原 佳夫¹・渡辺 充²・玉井 聡行²・小林 靖之²・矢嶋 摂子¹

I1104 (14:30~14:45) ギャップモードが誘起するチオフェノール置換体の光酸化反応(埼玉大院理工) ○田部井 香苗・赤井 啓太郎・二又 政之

[PC設定時間]

座長 石坂 昌司

I1105 (15:00～15:15) 微生物由来の有機高分子による金属ナノ粒子合成と機構解明 (東大院農) ○加藤 由悟・山本 利義・鈴木 道生

I1106 (15:15～15:30) 金ナノクラスターとポリエチレングリコールとの反応に及ぼすチオール化合物の影響 (宇都宮大院工) ○岩松 翼・稲川 有徳・上原 伸夫

I1107 (15:30～15:45) 減衰振動磁場下における酸化鉄ナノ粒子の配向運動の周波数解析 (阪大院理) ○東條 友記・魚谷 明良・諏訪 雅頼・塚原 聡

I1108 (15:45～16:00) 酸化タングステン (VI) 未修飾単層ナノシートの超音波合成と分析化学的活用: 層状水和物結晶を出発物質として (山口大院創成科学¹・山口大光エネルギー研究セ²) ○森 隆太郎¹・安達 健太^{1,2}

I1109 (16:00～16:15) アスコルビン酸を用いる硫化銅ナノ粒子の合成とプラズモン共鳴波長制御の検討 (和歌山大システム工) ○田村 聖志・門 晋平・矢嶋 摂子

第2日 (9月12日)

座長 諏訪 雅頼

I2001 (9:00～9:15) マイクロ粒子の超音波浮揚による核酸相互作用を利用した微量計測 (東工大理学院) ○宮川 晃尚・原田 誠・岡田 哲男

I2002 (9:15～9:30) 金ナノ粒子のfloculation-SERS法を用いたDNA塩基の吸着状態分析 (埼玉大院理工) ○二又 政之・吉本 貴洗・関 雅子

I2003 (9:30～9:45) 金属ナノ粒子の光散乱に基づいた発電菌細胞の活性評価 (阪府大院工) 石木 健吾・○椎木 弘

I2004 (9:45～10:00) 凝集誘起増感に基づく刺激応答型蛍光性金ポリマーを用いるたんぱく質の定量 (宇都宮大工) ○上原 伸夫・増渕 由樹・稲川 有徳

I2005 (10:00～10:15) 分子認識界面とAIテクノロジーを応用したウイルス粒子計測技術の創出 (医科歯科大生材研¹・アイボア²・医科歯科大医歯³・阪大産研⁴) ○堀口 諭吉¹・直野 典彦²・坂本 修²・武内 寛明³・山岡 昇司³・谷口 正輝⁴・鷺尾 隆⁴・宮原 裕二¹

I2006 (10:15～10:30) 氷グレインバウンダリー電気泳動法による氷不凍たんぱく質間に働く相互作用力の単一分子レベルでの定量的評価 (宇都宮大工¹・東工大理学院²) ○稲川 有徳¹・上原 伸夫¹・岡田 哲男²

第3日 (9月13日)

座長 嵐田 直子

I3001 (9:00～9:15) 富士フィルムにおける分離分析事例 超臨界流体クロマトグラフィーによる高分離度分析 (富士フィルム解析技術セ¹・九大生体防御医学研²) ○波多野 成児¹・森谷 開¹・馬場 健史²・和泉 自泰²

I3002 (9:15～9:30) モニタリング可能な分析法とデータサイエンスを融合した次世代の品質管理手法の提案 (アステラス製薬) ○田子 卓宏・片野 直哉・阿形 泰義・横山 智美・元永 圭

I3003 (9:30～9:45) 分析技術を主軸においたバイオシミラー向け培地開発ビジネスモデルについて (味の素) ○岩畑 大悟・中山 聡

座長 中村 洋

【技術功績賞講演】 I3004 (9:45～10:15) アミノ酸メタボロミクスのプラットフォーム構築と社会実装 (味の素) ○宮野 博

[PC設定時間]

座長 三島 有二

【スクリーニング分析研究懇談会】

I3005 (10:30～11:00) 新規マルチイオン化質量分析 (パーチャルタンデムMS) 装置の試作開発 (産総研) ○津越 敬寿
座長 林部 豊

【レアメタル分析研究懇談会】 I3006 (11:00～11:30) レアメタル分析におけるグロー放電質量分析の活用の現状 (アメテック) ○高橋 隆子

【 J 会 場 】

第1日 (9月11日)

座長 高貝 慶隆

J1001 (9:30～9:45) 酵母カプセル包接における細胞壁界面の役割とその評価 (富士食品工業¹・カワノラボ²) ○立松 綾子¹・阿部 竜典¹・河野 誠²・伏見 善也¹

J1002 (9:45～10:00) 食品農薬分析の抽出溶媒としての超高温水の基礎的検討 (茨城大農) ○鎗田 孝・長谷川 敦彦・多田 寛子

J1003 (10:00～10:15) HPLCと結晶スポンジ法の組合せによるビール新規苦味成分群の網羅的な迅速構造解析 (キリンHD基盤研¹・リガク応技セ²・東大院工³・分子研⁴) ○谷口 慈将¹・菊池 貴²・藤田 誠^{3,4}

座長 鎗田 孝

J1004 (10:15～10:30) 陽イオン排除及び陰イオン交換クロマトグラフィーを利用した水耕栽培における液体肥料中のイオン性栄養塩類の同時分離定量法の開発と応用 (高知大理工¹・中部大食品栄養²・中部大工学³) ○小崎 大輔¹・谷畑 壮磨²・森勝伸¹・田中 一彦³・山本 敦²

J1005 (10:30～10:45) オンライン固相抽出ICP-MSを用いた生鮮食品中の放射性ストロンチウム90分析法の開発 (パーキンエルマー¹・福島大理工²・(旧)東大院農³・農研機構東北農研⁴・(現)北大農⁵・化研⁶) ○古川 真^{1,2,3}・高木 恭子⁴・松波 寿弥⁴・小松崎 優子⁶・川上 智彦⁶・信濃 卓郎^{4,5}・高貝 慶隆²

J1006 (10:45～11:00) 複数分析機器データ群からの「おいしさ」可視化解析法の検討 (パーキンエルマー¹・Office K²) ○古川 真¹・小林 恭子¹・新居田 泰弘¹・敷野 修¹・古石 真紀子^{1,2}・鈴木 俊之¹

座長 中島 常憲

J1101 (13:45～14:00) 海水中溶存ヒ素に対する大型藻類の還元メチル化作用 (金沢大院自然¹・金沢大理工²) ○大森 圭記¹・林 周平¹・Md Abdullah Al, Mamun¹・三木 理²・真塩 麻彩実²・牧 輝弥²・長谷川 浩²

J1102 (14:00～14:15) 土壌中ヒ素に対するキレート洗浄処理の効率化 (金沢大院自然¹・茨城高専²・西松建設技研³・金沢大理工⁴) ○石井 健斗¹・谷本 篤彦¹・澤井 光²・地井 直行³・山崎 将義³・石渡 寛之³・真塩 麻彩実⁴・牧 輝弥⁴・長谷川 浩⁴

J1103 (14:15～14:30) 熱帯泥炭火災跡地に生成する多環芳香族炭化水素に関する研究 (富山大院理工(理)) ○廣多 啓輔・佐澤 和人・波多 宣子・倉光 英樹

J1104 (14:30 ~ 14:45) Development of low-temperature fusion using ammonium hydrogen fluoride for rapid determination of actinides in environmental and nuclear decommissioning samples (QST¹・Univ. South China²・Peking Univ³)
○Jian Zheng¹・Hai Wang²・Youyi Ni³・Zhaoya Huang¹・Tatsuo Aono¹

[PC設定時間]

座長 長谷川 浩

J1105 (15:00 ~ 15:15) エトリンナイトへのアニオン固定化機構の解明 (鹿児島大院理工) ○伊藤 沙織・岩坂 瑠璃子・藤田 裕季・中島 常憲・高梨 啓和

J1106 (15:15 ~ 15:30) エージングを用いた石炭灰からの有害元素の溶出抑制 (鹿児島大院理工) ○藤田 裕季・中島 常憲・伊藤 沙織・田中 敦・高梨 啓和・大木 章

J1107 (15:30 ~ 15:45) Molecular imaging of retinoic acids in live cells using single-chain bioluminescence probes (産総研環境管理¹・産総研バイオメディカル²・慶大応用化学³・スタンフォード大医⁴) ○金 誠培^{1,4}・西原 諒²・Citterio, Daniel³・鈴木 孝治³・Paulmurugan, Ramasamy⁴

J1108 (15:45 ~ 16:00) 森林域における土壌ガス成分 (²²²Rn, CO₂および炭素同位体) のモニタリング (北大院工(元)¹・Jozef Stefan Institute (Slovenia)²) ○藤吉 亮子¹・中村 太智¹・Bor Krajnc²・Nives Ogrinc²・Janja Vaupotic²

[PC設定時間]

座長 保倉 明子

【表示・起源分析技術研究懇談会】

J1109 (16:15 ~ 16:45) 同位体比・化学種を用いたエアロゾル中の重金属の起源解析 (東大院理) ○高橋 嘉夫・栗栖 美菜子

第2日 (9月12日)

座長 岡 壽崇

J2001 (9:00 ~ 9:15) 黄砂バイオエアロゾルに含まれる有機物粒子の酵素反応実験による特定 (金沢大院自然¹・金沢大理工²・香川大工³・鳥取大乾地研⁴・環境創造セ⁵) ○羽間 萌華¹・牧 輝弥²・藤田 達之¹・石塚 正秀³・黒崎 泰典⁴・真塩 麻彩実²・長谷川 浩²・岩坂 泰信⁵

J2002 (9:15 ~ 9:30) 酸素フラスコ燃焼とランタンアリザリンコンプレキソン法を組み合わせた石炭中のフッ素分析法の開発 (鹿児島大院理工) ○川口 悠太・中島 常憲・高梨 啓和・大木 章

J2003 (9:30 ~ 9:45) 桜島火山降灰中有害無機元素の分析前処理法検討とその溶出 (鹿児島大院理工) ○中島 常憲・園田 愛留音・伊藤 沙織・高梨 啓和・大木 章

座長 中島 常憲

J2004 (9:45 ~ 10:00) 土壌に吸着固定されたセシウムに対する作物吸収能力判別指標の確立 (パーキンエルマー¹・東大院農²・(旧)東大院農³) ○古川 真^{1,3}・大前 芳美²・吉田 修一郎²・二瓶 直登²

J2005 (10:00 ~ 10:15) 福島県で捕獲したニホンザルの電子スピン共鳴法による外部被ばく線量推定 (東北大高教機構¹・東北大院理²・原子力機構³・東北大病院⁴・東北大院歯⁵・東北大院医⁶・東北大災害研⁷・東京医科大分子病理⁸) ○岡 壽崇^{1,2,3}・高橋 温⁴・小荒井 一真³・光安 優典²・木野 康志²・関根 勉^{1,2}・清水 良史⁵・千葉 美麗⁵・鈴木 敏彦⁵・小坂 健⁵・佐々木 啓一⁵・漆原 佑介⁶・鈴木 正敏⁷・篠田 壽⁵・福本 学⁸

J2006 (10:15 ~ 10:30) 群馬県赤城大沼の底質及び周辺土壌の物性と含有放射性セシウムの化学形態との関連性評価 (群馬大院理工¹・高知大理工²・東大院工³・群馬県農政⁴・群馬県水試⁵・国立環境研⁶・武蔵大人文⁷・東京都市大工⁸) ○徳江 愛¹・森 勝伸²・角田 欣一³・鈴木 究真⁴・新井 肇⁵・渡辺 峻⁵・久下 敏宏⁵・野原 精一⁶・薬袋 佳孝⁷・岡田 往子⁸・板橋 英之¹

[PC設定時間]

座長 梅村 知也

【論文賞講演】【環境分析研究懇談会】

J2007 (10:45 ~ 11:15) 大気中揮発性メチルシロキサン類分析法の検討と環境モニタリングへの適用 (埼玉県環境科学国際セ¹・産総研²) ○堀井 勇一¹・蓑毛 康太郎¹・大塚 宜寿¹・茂木 守¹・竹峰 秀祐¹・山下 信義²

第3日 (9月13日)

座長 山本 佐知雄

J3001 (9:00 ~ 9:15) 管径方向分配クロマトグラフィーにおける連続試料注入分析法の開発 (同志社大院理工) ○高橋 優作・小白金 俊勲・塚越 一彦

J3002 (9:15 ~ 9:30) 樹脂製チューブを分離場とするアミロイドβタンパク質凝集体の分離分析 (日大生産工) ○朝本 紘充・中釜 達朗・齊藤 和憲・南澤 宏明

J3003 (9:30 ~ 9:45) プロピレングリコール含有移動相を用いた非ステロイド系抗炎症薬のGreen HPLC (日大生産工院¹・日大生産工²) ○小澤 優里¹・朝本 紘充²・齊藤 和憲²・中釜 達朗²

J3004 (9:45 ~ 10:00) 二酸化炭素水溶液を移動相とする逆相液体クロマトグラフィー (埼玉大院理工) ○水野 恒・半田 友衣子・齋藤 伸吾・洪川 雅美

[PC設定時間]

座長 加藤 大

J3005 (10:15 ~ 10:30) 新規液体クロマトグラフィー用固定相による糖タンパク質糖鎖各種蛍光誘導体の分離 (近畿大薬¹・信和化工²) ○鈴木 茂生¹・日置 真滲¹・小林 宏資²・木下 充弘¹・山本 佐知雄¹

J3006 (10:30 ~ 10:45) π相互作用に基づく液体クロマトグラフィー (京大院工) ○久保 拓也・金尾 英佑・内藤 豊裕・大塚 浩二

J3007 (10:45 ~ 11:00) 温度応答性ミックスモードカラムの開発と特性評価 (慶大薬) ○長瀬 健一・渡辺 真梨亜・善 文比古・金澤 秀子

座長 中村 洋

【液体クロマトグラフィー研究懇談会】

J3008 (11:00 ~ 11:30) 臨床検査分野におけるLC、LC/MS (病態解析研究所) ○岡橋 美貴子・星野 忠夫

座長 久保 拓也

J3101 (13:45 ~ 14:00) 電気浸透流ポンプとオンチップカラムに基づくオールインワンコンパクトLCシステムの開発 (北大院工¹・北大院総合化学²) ○石田 晃彦¹・西村 卓馬²・真栄城 正寿¹・谷 博文¹・渡慶次 学¹

J3102 (14:00 ~ 14:15) 分取LCとqNMR/クロマトグラフィーを用いた17β-エストラジオールの定量 (産総研計量セ) ○黒江 美穂・斎藤 直樹・山崎 太一・沼田 雅彦・井原 俊英

J3103 (14:15～14:30) 実試料中のDNA損傷体分析のためのLC/MS/MS法の信頼性及び性能向上に関する検討(岐阜薬大¹・岐大院連合創薬²・愛知工大³) ○江坂 幸宏¹²・古田 遙香¹・有賀 裕光¹・山本 拓平¹・村上 博哉³・宇野 文二¹²

J3104 (14:30～14:45) フォトダイオードアレイ検出器を用いたインテリジェントピークデコンボリューション(島津) ○渡部 悦幸・中嶋 康介・柳沢 年伸・永田 淳

【 K 会 場 】

第1日(9月11日)

座長 江坂 文孝

K1001 (9:30～9:45) 放射光X線吸収端差分イメージング法の開発および大原美術館所蔵油彩画への応用(東理大理¹・東京藝大²・大原美術館³・JASRI/SPRing-8⁴) ○阿部 善也¹・堀口 明日馨¹²・中井 泉¹・塚本 貴之³・孝岡 陸子¹・星野 真人⁴・上杉 健太郎⁴・八木 直人⁴

K1002 (9:45～10:00) 水溶液中金属腐食のその場観察を目指した蛍光X線元素イメージングの高速化(阪市大院工) ○仲西 桃太郎・松山 嗣史・辻 幸一

K1003 (10:00～10:15) 全視野型XRDイメージング装置による銅の酸化過程のその場観察(京都市産技研¹・阪市大院工²) ○山梨 眞生¹²・辻 幸一²

K1004 (10:15～10:30) 全反射蛍光X線分析における高マトリックス試料の前処理方法の検討(阪市大院工¹・リガク²) ○古里 拓巳¹・高原 晃星²・松山 嗣史¹・辻 幸一¹

座長 早川 慎二郎

【技術功績賞講演】 K1005 (10:30～11:00) 量子ビームを利用した表面ナノ領域における解析技術の高度化と普及(量研) ○山本 博之

座長 辻 幸一

K1101 (13:45～14:00) ポリエステル膜の透過法による軟X線吸収測定と酸素の質量吸収係数の決定(兵庫県大院工¹・LBNL²) ○村松 康司¹・松本 侑也¹・Eric Gullikson²

K1102 (14:00～14:15) 蛍光X線法による伊豆諸島大島出土土器の産地推定(福岡大理¹・東海大文²・明大³・リガク⁴) ○市川 慎太郎¹・松本 建速²・中村 利廣³⁴・栗崎 敏¹

K1103 (14:15～14:30) 廃電子基板中有用金属の蛍光X線分析用標準の開発(明大¹・リガク²・明大理工³) ○中村 利廣¹²・藤岡 麻里³・萩原 健太³・小池 裕也³

K1104 (14:30～14:45) 高分解能X線光電子分光法による酸素グロー放電酸化金薄膜の脂肪酸飽和炭化水素浸漬保存に関する研究(鹿児島大院理工¹・鹿児島大工²・鹿児島大機器分析セ³) ○肥後 盛秀¹・久保 貴裕²・満塩 勝¹・久保 臣悟³

K1105 (14:45～15:00) 高分解能X線光電子分光法による金の放電リングを用いる酸素グロー放電酸化金薄膜に関する研究(鹿児島大院理工¹・鹿児島大工²・鹿児島大機器分析セ³) ○肥後 盛秀¹・黒木 亮汰²・満塩 勝¹・久保 臣悟³

[PC設定時間]

座長 江場 宏美

【X線分析研究懇談会】 K1106 (15:15～16:15) 奥行き・広がりのある分析について(物材機構) ○櫻井 健次

第2日(9月12日)

座長 村松 康司

K2001 (9:00～9:15) 蛍光X線法及び化学分析によるガラス中の硫黄の価数分析(AGC先端研) ○西條 佳孝・秋山 良司

【JAIMA賞講演】 K2002 (9:15～9:45) ファンダメンタルパラメータ法(FP法)の開発と蛍光X線定量分析の高精度化(リガク¹・島津²) ○片岡 由行¹・河野 久征¹・河原 直樹¹・越智 寛友²・西埜 誠²・中村 秀樹²

[PC設定時間]

座長 石田 康行

K2003 (10:00～10:15) 金属製GC分離カラム用ガードカラム接続法の開発(フロンティア・ラボ¹・東北大²) ○鄭 甲志¹・斎藤 豪¹・渡辺 壱¹・寺前 紀夫¹²

K2004 (10:15～10:30) 繊維充填型試料前処理針を用いた揮発性アミンの抽出および誘導体化(豊橋技科大工¹・山梨大工²) ○中神 光喜¹・隅谷 王士郎¹・植田 郁生²・齊戸 美弘¹

[PC設定時間]

座長 佐藤 博

【ガスクロマトグラフィー研究懇談会】 K2005 (10:45～11:15) ヒト皮膚から放散する微量生体ガスの測定とその利用(東海大理) ○関根 嘉香

第3日(9月13日)

座長 神崎 亮

K3001 (9:00～9:15) 正極不溶性スルホラン系電解液を用いたリチウム-硫黄電池のオペランドインピーダンス測定(新潟大院自然¹・横国大院工²・東理大理工³) ○渡辺 日香里¹・上野 和英²・荒井 奈々¹・獨古 薫²・渡邊 正義²・板垣 昌幸³・梅林 泰宏¹

K3002 (9:15～9:30) スルホラン系電解液を用いた正極不溶性リチウム-硫黄電池のオペランドRaman測定(新潟大院自然¹・産総研²・横国大院工³) ○荒井 奈々¹・渡辺 日香里¹・弓削 眞子¹・都築 誠二²・上野 和英³・渡邊 正義³・獨古 薫³・梅林 泰宏¹

K3003 (9:30～9:45) Mgイオン電池に用いる有機溶媒中での溶媒和構造の量子化学計算(甲南大理工) ○山本 雅博・平井 信・小西 遼太郎

K3004 (9:45～10:00) AgCl沈殿滴定におけるFajans法による滴定終点の当量点からの偏移について(甲南大理工¹・pH計測科学ラボ²) ○垣内 隆¹²・小松原 滉太¹・山本 雅博¹・村上 良¹

[PC設定時間]

座長 梅林 泰宏

【溶液反応化学研究懇談会】 K3005 (10:15～10:45) イオン液体を含む粘弾性体の時空間制御と材料科学(物材機構) ○上木 岳士

【溶液反応化学研究懇談会】 K3006 (10:45～11:15) 高分子溶液の多様な相転移挙動(岡山理大理) ○大坂 昇

座長 梅木 辰也

K3101 (13:45～14:00) トリフロメタンスルホン酸塩イオン液体の酸塩基性及びそのポリアクリル酸被覆ナノ粒子の分散のpH応答への影響(鹿児島大院理工) ○酒匂 美夏・児玉谷 仁・富安 卓滋・神崎 亮

K3102 (14:00～14:15) Li塩含有イオン液体中における多分岐高分子ゲル化反応の定量解析と網目構造制御(山口大院創成) 石川 明日美・○藤井 健太

- K3103 (14:15～14:30) 遠紫外分光法を用いた溶媒和イオン液体の電子状態分析(近畿大理工)○森澤 勇介・上野 那美
座長 藤井 健太
- K3104 (14:30～14:45) アルギニン化学種とジカルボン酸からなる共融系液体の創製と生成機構(佐賀大院工)○河村 建・高椋 利幸・梅木 辰也
- K3105 (14:45～15:00) フェニルボロン酸型センサーのジオール類への反応性に関する反応論的研究(早大院先進理工)○鈴木 陽太・楠山 大輔・石原 浩二
- K3106 (15:00～15:15) 塩と水の共晶の融解過程に注目した微量成分濃縮法-磁場印加の影響2(神奈川大理)○荒井 健・西本 右子

【 L 会 場 】

第1日(9月11日)

座長 角田 欣一

- L1001 (10:15～10:30) 光学異性体を認識し選択的にイオン化させるMALDI法の開発(東洋大理工)○Jiawei Xu・藤野 竜也
- L1002 (10:30～10:45) ESI-MSによる水相と有機相でランタノイドを錯形成させたときの挙動(東京海洋大院¹・理研²)○小川 祥平¹・高橋 和也²・田中 美穂¹
- L1003 (10:45～11:00) ESI-MSの応用;アルミニウムフッ化物錯体と炭酸カルシウムの競争反応の解明(東京海洋大)○田中美穂
- 座長 藪谷 智規
- L1101 (13:45～14:00) ガルバノメトリック光学系を用いたLA-MC-ICP-MS法によるFe-Ni金属相の鉄同位体比分析法の開発(関学大理工¹・東工大理²・東大院理³)○岡林 識起^{1,2}・横山 哲也²・平田 岳史³
- L1102 (14:00～14:15) ICP質量分析計を接続した連続融解分析装置による雪氷コア中粒子成分の分析(国立極地研¹・総研大²)○平林 幹啓¹・尾形 純¹・東 久美子^{1,2}
- L1103 (14:15～14:30) 北太平洋におけるスカベンジ型元素(Al, Mn, Co, Pb)のスペシエーションと分布(京大化研¹・金沢大物質情報解析支援セ²)○鄭 臨潔¹・南 知晴²・小長谷 亘¹・陳 卓然¹・宗林 由樹¹
- L1104 (14:30～14:45) クロム種の酸化数別分析と土壌からの溶出挙動の解析(熊本大院先端¹・熊本大院自然²)○大平 慎一¹・Nugraha Willy²・宮地 凌摩²・堀内 一希²・戸田 敬¹

[PC設定時間]

座長 大平 慎一

- L1105 (15:00～15:15) ふん便性大腸菌流下モデルにおける河川水中半減期の推定と異常濃度発生の原因となる流域の推測(北見工大)○齋藤 剣・工藤 祥久・佐藤 阜貴・宇都 正幸
- L1106 (15:15～15:30) 北海道有珠周辺貝塚から出土した古人骨の歯と周辺湧水のフッ化物濃度(九大RIセ¹・東北芸工大芸術²・東大新領域³・東大総合博物館⁴・新潟医療福祉大⁵・九電産業⁶)○吉村 和久¹・青野 友哉²・山口 晴香³・米田 穰⁴・澤田 純明⁵・能登 征美⁶

- L1107 (15:30～15:45) 宇宙におけるアミノ酸前駆体の安定性評価:「たんぽぽ」から「たんぽぽ2」へ(横国大¹・福岡工大²・東大³・神戸大⁴・阪大⁵・兵庫県大⁶・量研⁷・東工大⁸・JAXA宇宙研⁹・長岡技科大¹⁰・東葉大¹¹)○小林 憲正¹・佐藤 智仁¹・横尾 卓哉¹・倉本 想士¹・癸生川 陽子¹・三田 肇²・中山 美紀²・左近 樹³・遠藤 いずみ³・中川 和道⁴・高橋 淳一¹・柴田 裕実⁵・神田 一浩⁶・吉田 聡⁷・依田 功⁸・福田 仁志⁸・小栗 慶之⁸・矢野 創⁹・橋本 博文⁹・今井 栄一¹⁰・横堀 伸一¹¹・山岸 明彦¹¹

第2日(9月12日)

座長 南 豪

- L2001 (9:00～9:15) ジピコリルアミン型アゾプロープ超分子複合体における置換基、及びスパーサーの差異による金属イオン応答の変化(上智大理工¹・明治学院大法²・早大先進理工³)○竹本 良樹¹・岡田 崇佑¹・藤原 章司^{1,2}・土戸 優志^{1,3}
- L2002 (9:15～9:30) 細菌種の簡易識別を可能としたボロン酸修飾 dendrimer の分子設計と機能評価(早大先進理工¹・上智大理工²)○土戸 優志^{1,2}・鶴房 莉帆²・与安 明日香²・池野 知²・橋本 剛²・早下 隆士²
- L2003 (9:30～9:45) フェニルボロン酸導入型CTGのチラミン誘導体に対する分子認識能評価(阪工大工)森内 隆代・○久田 健太郎・藤森 啓一
- L2004 (9:45～10:00) 異核ランタニド-チアカリックスアレーン錯体の選択的合成法の開発と物性評価(東北大院環境)○武者 洸貴・唐島田 龍之介・壹岐 伸彦

座長 北川 慎也

- 【奨励賞講演】L2005 (10:00～10:30) モノリス型シリカの開発と多様な分離分析への応用(信和化工¹・武蔵野大薬研²)○小林 宏資^{1,2}

[PC設定時間]

座長 片山 佳樹

- 【分析試薬研究懇談会】L2006 (10:45～11:15) 細胞外小胞を標的とした蛍光性ペプチドプロープの設計とその応用(東北大院理)○佐藤 雄介

- 【分析試薬研究懇談会】L2007 (11:15～11:45) 抗体と分子インプリント人工材料を融合したエクソソームの超高感度分析プラットフォーム(神戸大院工)○竹内 俊文

【 M 会 場 】

第1日(9月11日)

産学官交流カフェ(一般公開)

話題提供研究室(10:00～11:00)

内山一美(首都大院都市環境)・小澤岳昌(東大院理)・丹羽 修(埼玉大先端科学研)・川田 哲(物材機構)・金澤秀子(慶大院薬)・岡田哲男(東工大院理)

話題提供研究室(11:00～12:00)

竹中繁織(九工大院工)・塚原 聡(阪大院理)・火原彰秀(東北大多元研)・久本秀明(阪府大院工)・戸田 敬(熊本大院先端)・早下隆士(上智大理工)

※詳細は年会HPを参照ください。

座長 座古 保

M1101 (13:45～14:00) フルオロベンゼン導入型ランダムDNAライブラリーを用いるトロンピン結合型アプタマーの選抜(埼玉大院理工) ○渡辺 峻・半田 友衣子・渋川 雅美・齋藤 伸吾

M1102 (14:00～14:15) キャピラリー分子ふるい電気泳動に基づく低分子標的アプタマー選抜法の開発(阪府大院工) 和田 将英・遠藤 達郎・久本 秀明・○末吉 健志

M1103 (14:15～14:30) 角型キャピラリーを用いたレーザー励起蛍光検出・単一エキソソーム計数法(岡山大院自然) ○金田 隆・藤井 達也

M1104 (14:30～14:45) 一細胞糖鎖分析へ向けたキャピラリー電気泳動の高感度化(理研BDR) ○川井 隆之

[PC設定時間]

座長 末吉 健志

M1105 (15:00～15:15) 種々色素とネイティブ電気泳動法の組み合わせによるタンパク質及びタンパク質凝集体のネイティブ分離分析法の検討(愛媛大理) ○島崎 洋次・井上 蒼士・足利 諒・座古 保

M1106 (15:15～15:30) キャピラリー電気泳動を用いる唾液中の陰及び陽イオンの同時分析と生理活性物質との相関(群馬大院理工¹・群馬大院医²・群馬大教育³・群馬大⁴・高知大教育研究部⁵) ○青柳 啓介¹・板橋 英之¹・関 庸一¹・大嶋 紀安²・和泉 孝志²・葭田 明弘²・正保 佳史²・牛木 和美²・ララサティマルタ²・村上 正巳²・新井 淑弘³・金子 伊樹⁴・森 勝伸⁵

M1107 (15:30～15:45) アフィニティーキャピラリー電気泳動および導電クロマトグラフィー系における溶出ピーク幅の拡がりに関するモーメント解析(立教大理) ○宮部 寛志

M1108 (15:45～16:00) ピンポイント重合Phos-tagアクリルアミドによるリン酸化化合物のオンライン特異的濃縮・標識マイクロチップ電気泳動法の開発(近畿大薬) ○山本 佐知雄・矢野 祥子・増田 誠子・木下 充弘・鈴木 茂生

座長 江坂 幸宏

【電気泳動分析研究懇談会】 M1109 (16:00～16:30) イオンモビリティースペクトロメトリーを用いる合成高分子分析法の開発(名工大院工) ○北川 慎也

第2日(9月12日)

座長 下赤 卓史

M2001 (9:00～9:15) 紫外可視分光法とDiscrete Variational Multi Electron (DV-ME) 法を用いた遷移金属水和錯体の溶存構造解析(福岡大理) ○眞武 徳生・市川 慎太郎・山口 敏男・栗崎 敏

M2002 (9:15～9:30) 凍結によるラマン分光の高感度化における氷結晶粒界のサイズ効果(東工大理学院) ○福永 悠・原田 誠・岡田 哲男

座長 立間 徹

【奨励賞講演】 M2003 (9:30～10:00) 機能性材料の遠紫外域における電子励起吸収分光研究(阪大院基礎工) ○田邊 一郎

[PC設定時間]

座長 森澤 勇介

M2004 (10:15～10:30) 分散安定化によるラマンハイパースペクトルデータの行列分解成分数の改善(東大院理) ○島田 林太郎・小澤 岳昌

M2005 (10:30～10:45) 法科学応用のための赤外スペクトルを用いたヒト尿試料性別識別モデルの開発(東大院理¹・科学警察研²・Albany大³) ○高村 彩里^{1,2}・Halankova Lenka³・Lednev Igor K.³・小澤 岳昌¹

M2006 (10:45～11:00) 低波数ラマン光学活性によるリモネンおよび類似化合物の高強度キラル信号の測定(阪大院理) ○井城 翔太・塚原 聡・山本 茂樹

座長 尾崎 幸洋

【奨励賞講演】 M2007 (11:00～11:30) プロトン伝導膜中の吸着水および有機フッ素鎖の役割に関する振動分光学的研究(京大化研) ○下赤 卓史

第3日(9月13日)

座長 西垣 敦子

M3001 (9:00～9:15) 固相マイクロ抽出法を用いた炊飯米揮発成分の分析(福井大院工¹・福井大工²・福井農試³) ○高橋 慶太¹・篠田 凌¹・荻野 健太郎²・市川 駿介¹・小林 麻子³・内村 智博¹

M3002 (9:15～9:30) エマルジョン測定時の攪拌が質量分析結果に及ぼす影響について(福井大院工) ○小幡 亮介・上山 智大・内村 智博

M3003 (9:30～9:45) NHC配位子を有するNi錯体とアニオンとの反応における分光学的特性評価(名工大院工) ○安井 亜祐美・前田 友梨・安井 孝志

M3004 (9:45～10:00) 赤外分光法によるマレイミド-メタノール混合気体からの析出膜生成過程と構造 — 蒸発速度が遅い場合のスペクトル挙動の変化(鹿児島大院理工¹・鹿児島大工²) ○吉留 俊史¹・甲斐 大介²・肥後 盛秀¹

[PC設定時間]

座長 塚原 聡

M3005 (10:15～10:30) 蛍光増強反応を利用したニトロアレーンの定量分析法の開発とその応用(東邦大理¹・都立産技研²・県立広島大生命環境³) ○布施 諒¹・井出 摩知子¹・柳下 真由子³・藤巻 康人²・大島 茂¹・西垣 敦子¹

M3006 (10:30～10:45) ラマン分光法、近赤外分光法を用いたアミノ酸のリン酸化の分析(島根大生物資源科学) ○石垣 美歌・三塚 陽菜・Noothalapati Hemanth・山本 達之

M3007 (10:45～11:00) 蛍光色素添加によるヒドラジン化学発光の増幅機構の検証(阪工大工¹・エウレカ社²) ○奥谷 燎平¹・坂田 優太²・藤森 啓一¹・森内 隆代¹

【N会場 千葉大学けやき会館大ホール】

第2日(9月12日)

座長 脇阪 達司

【学会賞講演】 N2101 (15:00～15:40) 試料の分解反応を利用する実用ポリマー材料分析法の開発と応用(名工大) ○大谷 肇
座長 井原 敏博

【学会賞講演】 N2102 (15:45～16:25) 4本鎖DNA構造を利用した新しい分析法の開発(九工大院工) ○竹中 繁織

座長 脇田 久伸

【学会賞講演】 N2103 (16:30～17:10) 高感度化と多次元化を目指した新規X線元素分析法の開発と応用研究(阪市大院工) ○辻 幸一

【一般・テクノレビューポスター P会場】

第3日(9月13日)

「午前の部」

- P3001T (10:00 ~ 11:30) GC-FID用ユニバーサルメタナイザーポリアークを使った検量線を使用しない定量法の検討(アステック) ○中台 遼平・八巻 直人
- P3002T (10:00 ~ 11:30) 六価クロム分析におけるアンチモンの影響について 第2報(ユーロフィンFPT) 岡田 和磨・片山 るり子・○越澤 孝博・金子 貴義
- P3003 (10:00 ~ 11:30) 溶液用小出力蛍光X線分光計によるメッキ液の迅速分析の検討(KL技研) ○国谷 譲治
- P3004 (10:00 ~ 11:30) 三次元オーグジュ深さ方向分析の基礎的検討(物材機構) ○荻原 俊弥・篠塚 寛志・永田 賢二・吉川 英樹
- P3005 (10:00 ~ 11:30) 絶縁性ワイブ布に吸着した飲料水の全電子収量軟X線吸収測定(兵庫県大院工¹・LBNL²) ○村松 康司¹・Eric Gullikson²
- P3006 (10:00 ~ 11:30) 蛍光X線分析による汚染土壌中有害金属定量における含水率補正および含水率測定(麻布大生命環境¹・地球環境研RITE²) ○中野 和彦¹・戸張 聡¹・清水 颯太¹・伊藤 拓馬²・伊藤 彰英¹
- P3007 (10:00 ~ 11:30) 日本とオランダの幕末期蒸気船の銅製品の元素組成と製造技術比較(佐賀大理工) ○田端 正明
- P3008 (10:00 ~ 11:30) 蛍光X線分析法による潤滑油の劣化診断のための簡易・迅速分析(日立ハイテクサイエンス) ○土屋 恒治・深井 隆行・泉山 優樹・添田 直希・坂元 秀之・大柿 真毅
- P3009 (10:00 ~ 11:30) 温度可変条件下での赤色顔料(辰砂・鉛丹)の反射スペクトルとX線回折(龍谷大理工) 本多 佑己・高橋 瑞紀・○藤原 学
- P3010 (10:00 ~ 11:30) 元素が写るカメラの開発と応用(物材機構¹・筑波大²) ○櫻井 健次^{1,2}・趙 文洋^{1,2}
- P3011 (10:00 ~ 11:30) 全反射中性子線による元素分析法の開発(CROSS¹・NIMS²・JAEA/J-PARC³・筑波大⁴) ○水沢 まり^{1,2}・櫻井 健次^{2,4}・山崎 大³・及川 健一³・原田 正英³
- P3012 (10:00 ~ 11:30) ナノカーボン粉粒体における次亜塩素酸の電極活性評価(旭川高専) ○小寺 史浩・齋藤 史恵・佐藤 舜
- P3013 (10:00 ~ 11:30) 燃焼イオンクロマトグラフィーによる有機試料中のヨウ素のトレース分析(ナックテクノサービス) ○長島 潜・堀田 哲男
- P3014 (10:00 ~ 11:30) 高速ガスクロマトグラフ-飛行時間型質量分析計を用いた多成分同定技術の紹介(アナリティクセンス¹・DANI Analitica²) ○羽田 三奈子¹・SILONI, Albino²
- P3015 (10:00 ~ 11:30) 極性ポリマーを固定化した固相抽出素子の開発(フロンティア・ラボ¹・東北大²・名工大³) ○石村 敬久¹・渡辺 壱¹・渡辺 忠一¹・寺前 紀夫^{1,2}・大谷 肇³
- P3016 (10:00 ~ 11:30) 高沸点および高粘度の液体試料中に含まれる溶存酸素および窒素の高精度GC定量(東レリサーチセ) ○野田 明日香・竹本 紀之・日下 田成
- P3017 (10:00 ~ 11:30) 非水系マイクロチップ電気泳動-LVSEP法によるカチオン分析の高感度化(弘前大理工) ○北川 文彦・高橋 優梨絵・新宮 祐香・糠塚 いそし
- P3018 (10:00 ~ 11:30) 迅速な前濃縮法と携帯型比色計との組合せによる微量ニッケルイオンの現場分析(徳島大院理工¹・Universitas Gadjah Mada²・ウシオ電機³) ○水口 仁志¹・谷口 友亮¹・梅田 玄野¹・Suherman²・高柳 俊夫¹・森田 金市³
- P3019 (10:00 ~ 11:30) 第三級アミンを有する8-キノリノールビス体を用いた第13族元素のイオン液体抽出(茨城大院理工) ○大橋 朗・齋藤 壮・黒田 智・金 幸夫
- P3020 (10:00 ~ 11:30) マイクロプレートリーダーを用いるユーロビウム(III)イオンの蛍光定量法の開発(山口大理¹・山口大大教セ²・山口大院創成科学³) 中尾 文美¹・田頭 昭二¹・藤原 勇²・○村上 良子³
- P3021 (10:00 ~ 11:30) 強陽イオン交換固相抽出およびLC-MS/MSによるフグ毒テトロドトキシン分析法の検討(道衛研) ○藤井 良昭・加賀 岳朗・上田 友紀子・上野 健一・西村 一彦
- P3022 (10:00 ~ 11:30) 4-ベンゾイル-3-メチル-1-フェニル-5-ピラゾロン誘導体の合成と抽出特性(金沢工大バイオ・化学) ○藤永 薫・坂本 宗明・大嶋 俊一・鈴木 保任
- P3023 (10:00 ~ 11:30) 自発的に水相から分離する有機イオン会合体相への抽出を利用する雨水中のホルムアルデヒドの濃縮/吸光度定量(富山大院理工(理)) ○波多 宣子・坂本 尚輝・小湊 望・佐澤 和人・田口 茂・倉光 英樹
- P3024 (10:00 ~ 11:30) 試料中和デバイス結合イオンクロマトグラフを用いる強アルカリ中の微量陰イオンの定量(メトロームジャパン) ○鈴木 清一・山本 喬久・小林 泰之・井上 嘉則
- P3025 (10:00 ~ 11:30) Fiber SPME/GC-MS法を利用した体臭発生系による体臭抑制成分解析(就実大薬) ○齋藤 啓太・大谷 香奈子・西原 彩夏・片岡 洋行
- P3026 (10:00 ~ 11:30) インジウム(III)錯体型蛍光プローブにおけるアニオン応答(阪教大¹・阪技術研(森)²) ○久保 埜公二¹・岸上 剛¹・柏木 行康²・谷 敬太¹・横井 邦彦¹
- P3027 (10:00 ~ 11:30) アクリドン骨格を利用した近赤外蛍光団の合成とこれらの発光挙動(第一薬大) ○増田 寿伸・古賀 和隆・白谷 智宣・城戸 克己・横山 さゆり
- P3028 (10:00 ~ 11:30) 生薬及び漢方エキス製剤の残留農薬分析における試料前処理法の検討(クラシエ製薬漢方研) ○吉見 嵩志・小此木 明・高橋 隆二
- P3029 (10:00 ~ 11:30) 減圧時加熱発生ガス分析における冷却機構を用いたガス捕集効率向上の検討(東レリサーチセ) ○村岡 正義・野田 明日香・竹本 紀之・日下 田成
- P3030 (10:00 ~ 11:30) 刺激応答性界面活性剤の吸着分析に基づく貴金属ナノ粒子の分離抽出法の開発と制御(お茶大) ○按田 侑子・北岡 夏海・伊村 くらら
- P3031 (10:00 ~ 11:30) 顕微鏡下の磁気泳動挙動と画像解析による粒子評価(カワノラボ¹・大日本印刷²・富士食品工業³) ○河野 誠¹・立松 綾子³・佐波 晶²
- P3032 (10:00 ~ 11:30) シングルパーティクルICP-MSによる環境中のナノ粒子分析(東レリサーチセ) ○酒井 碧・土田 英央・林 紘正・坂口 晃一・佐藤 信之
- P3033 (10:00 ~ 11:30) 発光性金属クラスターによるセンシング(和歌山高専生物応用化学) 武部 良潤・○林 純二郎
- P3034 (10:00 ~ 11:30) 宍道湖湖底堆積物中無機態リンの分画定量に関する研究(島根大総理¹・島根大EsReC²) ○江川 美千子¹・菅原 庄吾¹・清家 泰²

- P3035 (10:00 ~ 11:30) 地球上生命ホモキラリティ起源の解明を目指したスピン偏極ミュオン照射による光学活性発現実験の現状(横国大院工¹・阪大産研²・国際基督教大教養³) ○高橋淳一¹・坂元 俊紀¹・柴田 裕実²・久保 謙哉³・癸生川 陽子¹・小林 憲正¹
- P3036 (10:00 ~ 11:30) 有明海湾奥の底泥中の酸で可溶な金属の濃度分布と Enrichment factor の適用限界(県立広島大生命環境) ○西本 潤・小南 博豊・西本 智博
- P3037 (10:00 ~ 11:30) イミノ二酢酸型キレート樹脂を用いた環境水中微量希土類元素の濃縮分離法の開発と環境試料の分析への適用(金沢大総合技術部¹・金沢大理工²) ○南 知晴¹・真塩 麻彩実²・長谷川 浩²
- P3038 (10:00 ~ 11:30) ケミカルハザード物質にも対応可能な医薬品原薬の塩・結晶多形スクリーニング用ハイスルーブット試料板・調製法(XRD、ラマン分光測定)の開発(大日本住友) ○橋塚 貴彦
- P3039 (10:00 ~ 11:30) ナンセンス変異を持つ *scFv* 遺伝子産物の構造および機能解析(神戸薬大) ○木口 裕貴・大山 浩之・森田 いずみ・竹内 敦子・小林 典裕
- P3040 (10:00 ~ 11:30) 表面プラズモン共鳴イメージング(SPRi)法を用いた菌体・細胞検出(堀場製作所) ○佐藤 優穂
- P3041 (10:00 ~ 11:30) Motopsin 欠損 KO マウスの血清中アミノ酸分析の比較検討(東洋電化¹・高知大複合領域科学²・群馬大院保健³) ○前田 武晴¹・公文 俊佑¹・美濃 厚志¹・蒲生 啓司²・三井 真一³
- P3042 (10:00 ~ 11:30) 熱帯性常緑樹サンダンカの種子油に存在する特異な共役脂肪酸の構造解析(北大院水¹・立教大理²・食脂検³) ○板橋 豊^{1,2,3}・前田 怜音²・尾崎 博道¹・飯田 康浩³・金森 みゆき²・宮部 寛志²
- P3043 (10:00 ~ 11:30) 全自動マイクロチップ電気泳動装置を利用した高スルーブット糖鎖解析プラットフォーム(近畿大薬) ○木下 充弘・山本 万莉・中谷 裕美・山本 佐知雄・鈴木 茂生
- P3044 (10:00 ~ 11:30) ペーパー分析デバイスによる金属イオンの定量(山陽小野田市立山口東理大¹・山陽小野田市立山口東理大工²) ○浅野 比¹・川原 遼一²・白石 幸英²
- P3045 (10:00 ~ 11:30) 蛍光性配位子を含む Co(III) 錯体の酸化力を利用した還元剤の蛍光検出(豊橋技科大工¹・神戸大人間発達²・岡山理大理³) ○嵯峨 慎¹・横田 久里子¹・井上 隆信¹・齊藤 惠逸²・山崎 重雄³
- P3046 (10:00 ~ 11:30) 2-ベンゾイルピリジンの光反応に対するカドミウムの効果(都城高専) ○安友 政登・柚木山 千智・有村 美幸・藤森 崇夫
- P3047 (10:00 ~ 11:30) O/W エマルションを用いるカリウムイオンの分析(2)(山口大教育セ) ○藤原 勇
- P3048 (10:00 ~ 11:30) スルホベタイン誘導体化学修飾ポリ塩化ビニルを膜材料とするイオンセンサーの性能と生体適合性(和歌山大システム工¹・埼玉工大工²) 澁谷 薫¹・藤井 愛美¹・田中 陸生²・○矢嶋 摂子¹
- P3049 (10:00 ~ 11:30) 乳酸に応答して鮮やかに変色する薄膜の作製(北見工大¹・北見工大院²) ○兼清 泰正^{1,2}・藤村 祐大¹・三谷 裕²
- P3050 (10:00 ~ 11:30) オプティカルセンサーのためのランタノイドアップコンバージョンナノ粒子(UCNPs)の開発(富山大院理工) ○原田 大輔・遠田 浩司・菅野 憲
- P3051 (10:00 ~ 11:30) ペン描画法による紙製微小流路電気化学センサーの作成と尿酸検出への応用(日薬大) ○荒井 健介・千葉 皓絵・川上 時輝・石毛 雅・大室 智史・三熊 敏靖
- P3052 (10:00 ~ 11:30) 分子インプリントポリマーを感応素子としたリドカイン電位検出型センサーにおける機能性モノマーの検討(京都薬大) ○小西 敦子・岡田 麻里奈・川原 智美・武上 茂彦・北出 達也
- P3053 (10:00 ~ 11:30) ICP-MS NexION シリーズにおけるコリジョンガスとしてのネオンの効果(パーキンエルマージャパン¹・産総研計量標準総合セ²・関学大 理工³) ○敷野 修¹・成川 知弘²・千葉 光一³
- 「午後の部」
- P3101 (13:15 ~ 14:45) 移動相を純水とした HPLC-ICP-MS による Gd 錯体の形態別分析法の開発と三田市近郊武庫川流域河川水分析への応用研究(理研 SPring-8 セ¹・関学大理工²・産総研計量標準³) ○岩井 貴弘¹・河根 怜央奈²・三倉 加琳²・岡林 識起²・成川 知弘³・壺井 基裕²・千葉 光一²
- P3102 (13:15 ~ 14:45) グロー放電質量分析による無機材料中塩素およびフッ素の定量の検討(アメテック) ○高橋 隆子
- P3103 (13:15 ~ 14:45) 光導波路内蔵型 ICP トーチを用いた単一細胞の原子スペクトル分析(東薬大生命¹・東工大未来研²) ○青木 元秀¹・吉田 真己²・末永 祐磨²・守屋 翔平²・吉田 真優子²・梅村 知也¹・沖野 晃俊²
- P3104 (13:15 ~ 14:45) 誘導結合プラズマ質量分析法(ICP-MS)および誘導結合プラズマ発光分析法(ICP-AES)による模擬汗中のマンガンおよびその化合物の測定(労働者健康安全機構労働安全衛生総研) ○韓 書平・鷹屋 光俊
- P3105 (13:15 ~ 14:45) Potassium Sensing by Bovine Serum Albumin-encapsulated Nobel Metal Nano-clusters (Univ. of Tokushima¹・Shibaura Inst. Tech.²) ○Achmad, Syarif Hidayat²・Izabela, Rzeznicka²・Hashimoto, Shuichi¹
- P3106 (13:15 ~ 14:45) Real-Time Monitoring of Dissolved Oxygen and Probe Beam Deflection at a Vicinity of an Aquatic Plant (福岡工大工) Patthamawan Kansuk・Keisuke Tamura・○Xing-Zheng Wu
- P3107 (13:15 ~ 14:45) ²⁷Al NMR 法を用いた植物細胞内組織における Al 局在部位と化学形態の探索(都城高専) ○藤森 崇夫・石川 理紗・野口 太郎
- P3108 (13:15 ~ 14:45) ダイレクトインレットプローブ-マルチイオン化質量分析装置による工業油製品の迅速化学組成分析の研究(神戸工業試験場¹・産総研²) ○三島 有ニ¹・津越 敬寿²
- P3109 (13:15 ~ 14:45) Zr 薄膜表面支援レーザー脱離イオン化質量分析法による薬物の高感度検出のための前処理法の評価(富山県大) ○大坂 一生
- P3110 (13:15 ~ 14:45) 誘導体化-LC/ESI-MS/MSによる麴中エルゴチオネイン定量法の開発(東理大薬¹・コーケン²・玄米酵素³) ○堀江 裕紀子^{1,2}・後藤 綺花¹・今村 梨子¹・伊藤 麻里²・池川 繁男³・小川 祥二郎¹・東 達也¹

- P3111 (13:15 ~ 14:45) ポストカラム反応ガスクロマトグラフィーを用いた高純度イソペンタン及びペンタン標準物質の開発 (産総研) ○渡邊 卓朗・高田 佳恵子・下坂 琢哉
- P3112 (13:15 ~ 14:45) 液液界面におけるアニオン性色素とフェリチンの相互作用の分光電気化学解析 (福井県大生物資源¹・岡山理大理²・金沢大物質化学³) ○坂江 広基¹・高須賀 功二²・横山 崇²・永谷 広久³
- P3113 (13:15 ~ 14:45) 山口県山陽小野田市のPM_{2.5}日平均環境基準値超過要因 (山陽小野田市立山口東理大¹・山陽小野田市立山口東理大工²) ○浅野 比¹・佐藤 尚紀²・栗原 遼²・白石 幸英²
- P3114 (13:15 ~ 14:45) 福島第一原発事故由来のI-131とCs-137の農作物による遮蔽ファクター (量研機構) ○田上 恵子・内田 滋夫
- P3115 (13:15 ~ 14:45) 共用上履きの微生物汚染状況調査 (高知県大健栄¹・北陸大薬²・国立科学院生活環境³) ○小林 淳¹・近森 貴乃¹・池田 啓一²・杉山 英男³
- P3116 (13:15 ~ 14:45) Aptness of *Erianthus* in the phytomanagement of cesium-contaminated land area (Kanazawa University, Japan¹・Southern University Bangladesh²・Nishimatsu Construction Co., Ltd., Japan³・Fukushima University, Japan⁴) ○Zinnat Ara Begum^{1,2}・Tadahiko Ito³・Hiroyuki Ishiwata³・Ismail M.M. Rahman⁴・Hiroshi Hasegawa¹
- P3117 (13:15 ~ 14:45) Evaluation of solid-phase extraction columns for selectivity towards strontium ions in solution (Fukushima University, Fukushima, Japan¹・GL Sciences Inc., Tokyo, Japan²) ○Ismail M.M. Rahman¹・M. Ferdous Alam¹・Yoshiaki Furusho²・Kenji Nanba¹
- P3118 (13:15 ~ 14:45) DNPHパッシブサンプラー用フィルター上での、高濃度アセトン共存下におけるホルムアルデヒド及びアセトンの相対反応速度 (労働者健康安全機構安衛研) ○井上 直子・鷹屋 光俊
- P3119 (13:15 ~ 14:45) 作業環境測定のためのキャピラリー電気泳動による芳香族アミンの分析法の検討 (労働者健康安全機構安衛研) ○井上 直子
- P3120 (13:15 ~ 14:45) ハイドロキノンをコーティングしたプラスチック焼結多孔質体によるオゾン除去 (千葉大院¹・千葉大工²) ○坂元 宏成¹・内山 茂久²
- P3121 (13:15 ~ 14:45) 四国の山岳地域における湿性沈着中のV、Ni、Cd、Pbの発生源と輸送ルート (徳島大院理工¹・徳島大院総合科学²・徳島大理工³・徳島大総合科学⁴) ○山本 祐平¹・豊澤 大夢²・村瀬 遼亮³・田中 稜真⁴・高橋 玄樹⁴・橋本 元輝⁴・今井 昭二¹
- P3122 (13:15 ~ 14:45) 骨中⁹⁰SrのICP-MS分析に向けた固相抽出法の検討 (原子力機構¹・日本原燃分析²) ○小荒井 一真¹・松枝 誠¹・柳澤 華代²・藤原 健壮¹・北村 哲治¹
- P3123 (13:15 ~ 14:45) オンライン固相抽出ICP-MS法を用いた骨中⁹⁰Sr分析における定量値の評価及び補正 (原子力機構¹・日本原燃分析²) ○松枝 誠¹・小荒井 一真¹・柳澤 華代²・藤原 健壮¹・北村 哲浩¹
- P3124 (13:15 ~ 14:45) 顕微ラマン分光分析によるウラン酸化物微粒子の化学状態分析 (原子力機構¹・東大院理²) ○蓬田 匠^{1,2}・江坂 文孝¹・高橋 嘉夫²・北辻 章浩¹・宮本 ユタカ¹
- P3125 (13:15 ~ 14:45) シクロデキストリンポリマーを濃縮と蛍光測定の場合として用いるSe (IV) の高感度分析法 (新潟大院自然¹・新潟大理²・福岡教大教育³・九大院理⁴) 六原 直哉¹・○松岡 史郎²・宮崎 義信³・吉村 和久⁴
- P3126 (13:15 ~ 14:45) フタル酸エステル類含有樹脂からの移行性等の調査 第2報 (ユーロフィンFPT) 越澤 孝博・○新藤 勇樹・金子 貴義
- P3127 (13:15 ~ 14:45) 大気中光電子収量法によるナノグラフフェン類のエネルギー準位測定 (都産技研) ○藤巻 康人・小汲 佳祐・林 孝星・渡辺 洋人
- P3128 (13:15 ~ 14:45) 有機ケイ素化合物由来のSi定量分析 (東レリサーチセ) ○北村 智子・谷口 舞・藤崎 一幸・畑 和貴・坂口 晃一・佐藤 信之
- P3129 (13:15 ~ 14:45) キノコ中の1-オクテン-3-オールの光学異性体分析 (東海大理¹・中部大応生²・富山大理工学研究³・近畿大薬⁴・横浜薬科大⁵・GLサイエンス⁶) 小井川 雅也¹・宇野 颯人¹・山本 敦²・會澤 宣一³・多賀 淳⁴・望月 直樹⁵・寺島 弘之⁶・○小玉 修嗣¹
- P3130 (13:15 ~ 14:45) ベニノキ種子由来、天然健康食品素材ゲラニルゲラニオールの加工品の分析 (三菱ケミカルフーズ) ○服部 暁史・青木 由典・塚本 靖和
- P3131 (13:15 ~ 14:45) リン脂質逆ミセルのシリカゲルカラムクロマトグラフィーにおける特異な溶出挙動 (キュービー¹・北大院水²・食脂検³) 吉岡 智史¹・室井 淳一¹・小林 英明¹・柳澤 琢也¹・増田 泰伸¹・○板橋 豊^{2,3}
- P3132 (13:15 ~ 14:45) かつお節出汁殻からの有用成分抽出に及ぼす亜臨界水処理温度の影響 - I (海洋大院海洋科学¹・集美大²) ○庄司 真子¹・翁 武銀²・竹内 茉莉子¹・横山 竜海¹・任 恵峰¹
- P3133 (13:15 ~ 14:45) 冷凍保存したニラの鮮度評価について (函館高専) 新山 聡之・○清野 晃之
- P3134 (13:15 ~ 14:45) マイクロ波照射がかつお節加工残滓黒粉の酸加水分解に及ぼす影響 (II) (海洋大院海洋科学¹・集美大²) ○竹内 茉莉子¹・横山 竜海¹・庄司 真子¹・翁 武銀²・任 恵峰¹
- P3135 (13:15 ~ 14:45) 貝類の重金属結合タンパク質に関する研究 (東大院農¹・東大定量研²) ○鄭 澤華¹・川上 和宏¹・根岸 瑠美²・鈴木 道生¹
- P3136 (13:15 ~ 14:45) 米の調理工程における軽元素安定同位体比の変動評価 (農研機構食品研¹・森林総研²・日獣生科大³) ○鈴木 彌生子¹・中下 留美子²・知久 和寛³・吉田 充³
- P3137 (13:15 ~ 14:45) ヘテロ環アゾ化合物-金属錯体を用いたシアン化物イオンの選択的比色分析 (京都府警科捜研¹・近畿大薬²) ○森川 泰裕¹・八坂 直幸¹・岡田 悠登¹・井田 博之¹・塩見 和孝¹・西脇 敬二²・仲西 功²・鈴木 茂生²
- P3138 (13:15 ~ 14:45) 幻覚性キノコ成分のオンサイト分析を目的とするシロシンシリル化体に対する新規モノクローナル抗体の作製 (神戸薬大¹・国立衛研²) ○森田 いずみ¹・大山 浩之¹・田中 理恵²・花尻 (木倉) 瑠理²・小林 典裕¹
- P3139 (13:15 ~ 14:45) 高感度免疫測定法の開発を目的とする抗コルチゾール抗体の試験管内親和性成熟 (神戸薬大) ○大山 浩之・森田 いずみ・木口 裕貴・小林 典裕

- P3140 (13:15 ~ 14:45) ガスクロマトグラフ-質量分析計を用いた血液中水素の分析法に関する研究 (福岡県警科捜研¹・九大院農²) ○辻田 明¹・長坂 麻美¹・岡崎 英彦¹・白木 亮輔¹・小川 晋¹・合田 明永¹・松本 光史¹・松井 利郎²
- P3141 (13:15 ~ 14:45) 加熱式たばこ及び紙巻たばこの主流煙に含まれる芳香族アミン類の分析 (国立保健医療科学院) ○稲葉 洋平・内山 茂久・牛山 明
- P3142 (13:15 ~ 14:45) 大学における分析機器の共同利用システムの構築と運用 (千葉大) ○梶 飛雄真・荷堂 清香・石川 絃輝
- P3143 (13:15 ~ 14:45) イナートLCシステムによるリン酸化化合物の分析 (アジレントテクノロジー) ○熊谷 浩樹・澤田 浩和
- P3144 (13:15 ~ 14:45) コアシェルタイプのイオン交換型樹脂の開発とそれを用いた糖質の溶離挙動 (第36報) (栄養大¹・東大生研²・城西大薬³) ○三友 俊一¹・根岸 由紀子¹・務台 俊樹²・井上 裕³
- P3145 (13:15 ~ 14:45) オリゴスクレオチドのLC/MS測定における分析条件の最適化 (東ソー) ○伊藤 誠治・中田 文弥
- P3146 (13:15 ~ 14:45) 新規フッ素系溶媒によるサイズ排除クロマトグラフィーメソッド開発 (AGC) ○柿内 俊文・長湯 由香・蟻浪 祐子
- P3147 (13:15 ~ 14:45) 逆相カラムによる無機陰イオン分離 (富山衛研¹・東海大理²・中部大応生³・愛知工大工⁴・金沢大環日本海域環境研究セ⁵) ○健名 智子¹・小玉 修嗣²・山本 敦³・井上 嘉則⁴・早川 和一⁵
- P3148 (13:15 ~ 14:45) セリウム (III) の蛍光検出を利用する酒類飲料中のアルコールおよび糖類の分析 (東海大理) ○三上一行・高木 健悟
- P3149 (13:15 ~ 14:45) HPLCの精度評価の自動化を可能にするケモメトリクス的手法の開発 (東薬大薬¹・FUMI理論研²) ○小谷 明¹・袴田 秀樹¹・林 譲²
- P3150 (13:15 ~ 14:45) 高速分析用シクロデキストリン結合型HILICカラムの分離特性評価 (信和化工) ○大槻 秀幸・上田 卓也・中根 賢一・森 信哉
- P3151 (13:15 ~ 14:45) LC/MS分析に最適な超純水の検討 (沖縄科技大学院大) ○飯沼 賢輝
- P3152 (13:15 ~ 14:45) UHPLCによる中分子ペプチドのメソッド開発 (野村化学) ○堀切 智
- Y1003 (10:00 ~ 11:30) ICP質量分析計を用いたナノ粒子計測における共存イオンの影響 (東大院理) ○中里 雅樹・山下 修司・平田 岳史
- Y1004 (10:00 ~ 11:30) MIBK抽出/ICP-MS法による鋼中Te定量における前処理および測定条件の最適化 (日本製鉄) ○平田 純一・板橋 大輔・相本 道宏
- Y1005 (10:00 ~ 11:30) 誘電体バリア放電マイクロプラズマを用いた単一液滴成分の原子発光検出 (日大生産工院¹・日大生産工²) ○高野 真佐志¹・山根 庸平²・齊藤 和憲²・中釜 達朗²
- Y1006 (10:00 ~ 11:30) 水素燃料ガス中のイオウ不純物分析のための大気圧マイクロプラズマ分光分析法の開発 (関学大理工¹・理研SPring-8セ²・ヤナコ計測³・エスアンドエー・ラボ⁴・東大院理⁵・東工大未来産業技研⁶) ○岡田 将太¹・御船星¹・吉田 真優子⁶・岩井 貴弘²・岡林 識起¹・松田 敬子³・森川 正己⁴・宮原 秀一⁵・沖野 晃俊⁶・千葉 光一¹
- Y1007 (10:00 ~ 11:30) 水素化セレンの捕集濃縮による水中セレンの原子吸光分析 (山梨大院工) ○加藤 大貴・植田 郁生
- Y1008 (10:00 ~ 11:30) Inkjet Printingを用いた1 step競合型イムノアッセイマイクロデバイスの開発 (阪府大院工¹・Sys-mex²) ○河相 優子¹・角田 正也²・末吉 健志¹・遠藤 達郎¹・久本 秀明¹
- Y1009 (10:00 ~ 11:30) 複数元素の高感度同時分析に向けた μ -TAS用微小プラズマ励起源のインバータ電源開発 (東工大未来研¹・東薬大生命²) ○吉田 真優子¹・末永 祐磨¹・青木 元秀²・梅村 知也²・沖野 晃俊¹
- Y1010 (10:00 ~ 11:30) リアルタイム測定が可能なCD型電気化学検出システムの開発 (首都大院都市環境¹・東薬大薬²・メビウスAT³) ○近藤 桃佳¹・森岡 和大²・辺見 彰秀³・加藤 俊吾¹・内山 一美¹・中嶋 秀¹
- Y1011 (10:00 ~ 11:30) MHD回転する導電性/非導電性水性二相マイクロフローにおける微粒子の輸送制御 (名工大院工) ○小池 理紗子・飯國 良規・大谷 肇
- Y1012 (10:00 ~ 11:30) 二方向観察可能なマイクロ流体デバイスを用いる細胞層の透過性評価 (東洋大院理工¹・東洋大理工²) ○杉本 茉莉花¹・柳沢 佳祐²・佐々木 直樹^{1,2}
- Y1013 (10:00 ~ 11:30) 無細胞マイクロ血管モデルを用いる腫瘍細胞の血管外遊出アッセイ (東洋大院理工) ○浅海 裕一郎・佐々木 直樹
- Y1014 (10:00 ~ 11:30) 水系分配クロマトグラフィーを利用した電解質精製法の開発 (埼玉大院理工) ○榎原 弘人・半田 友衣子・齋藤 伸吾・渋川 雅美
- Y1015 (10:00 ~ 11:30) 多田銀銅山周辺環境におけるHPLC-ICP-MSによるマルチスベシエーション分析 (関学大理工¹・理研SPring 8²・産総研³) ○森 大地¹・一瀬 陸¹・岡本 淳¹・岩井 貴弘²・岡林 識起¹・成川 知弘³・壺井 基裕¹・千葉 光一¹
- Y1016 (10:00 ~ 11:30) トラックエッチ膜フィルター電極を用いるHPLC-電気化学検出によるカテコールアミンのクーロメトリー検出 (徳島大院理工¹・徳島大院医歯薬²・野村マイクロサイエンス³) ○西森 大地¹・桑原 知彦¹・竹内 政樹²・飯山 真充³・高柳 俊夫¹・水口 仁志¹
- Y1017 (10:00 ~ 11:30) 温度変化により抗体精製を可能にするHPLCカラムの開発 (慶大院薬) ○石井 咲樹・池田 幸司・山田 創太・長瀬 健一・金澤 秀子

【若手ポスター】

第1日 (9月11日)

「午前部」

- Y1001 (10:00 ~ 11:30) 単一ヒト細胞内元素分析のためのドロプレットICP発光/質量同時分析装置の開発 (東工大未来研¹・東薬大生命²・理研SPring-8セ³・東工大先端研⁴・東大院理⁵・関学大理工⁶) ○吉田 真己¹・吉田 真優子¹・末永 祐磨¹・青木 元秀²・岩井 貴弘³・島田 幹男⁴・松本 義久⁵・千葉 光一⁶・沖野 晃俊¹
- Y1002 (10:00 ~ 11:30) 液体電極プラズマ発光分析装置におけるGaとInの発光強度 (東電機大院工¹・東電機大工²) ○坂井 駿仁¹・常木 勇希²・保倉 明子²

- Y1018 (10:00～11:30) オンラインインチューブ SPME/LC-MS/MS法による各種タバコ中のタバコ特異的ニトロソアミン類の測定(就実大薬)○石崎 厚・片岡 洋行
- Y1019 (10:00～11:30) 温度制御型タンパク質精製を目的とした機能性高分子ブラシ修飾充填剤の開発(慶大院薬)○北澤 早紀子・山田 創太・長瀬 健一・金澤 秀子
- Y1020 (10:00～11:30) TBABハイドレートを固定相とする新規液体クロマトグラフィーにおける物質保持挙動(埼玉大院理工)○岩下 敦人・半田 友衣子・渋谷 雅美・齋藤 伸吾
- Y1021 (10:00～11:30) 炭素材料固定化カラムにおけるハロゲン化芳香族化合物の保持機構の解明(京大院工)○金尾 英佑・森永 拓也・内藤 豊裕・久保 拓也・大塚 浩二
- Y1022 (10:00～11:30) イオンクロマトグラフィーによる医薬品中の陰陽カウンターイオンの分析(その2)(日大院理工¹・日大理工²・ナックテクノサービス³)○今井 隆太郎¹・吉川 賢治²・遠山 岳史²・長島 潜³
- Y1023 (10:00～11:30) ポリオール溶離液に用いたイオン排除/HILIC複合モードによる弱酸性陰イオンの保持挙動(高知大院理¹・高知大院理工²)○細川 亮志¹・小崎 大輔²・森 勝伸²
- Y1024 (10:00～11:30) 高速液体クロマトグラフィーによる化粧品中の微量有害成分の分析およびその評価(日大院理工¹・日大理工²)○上野 由美¹・吉川 賢治²・遠山 岳史²
- Y1025 (10:00～11:30) LC/MSを駆使したチオラート保護金クラスターの配位子交換反応の追跡による構造変化メカニズムの解明(東理大院理)○海老名 彩乃・橋本 彩加・川脇 徳久・根岸 雄一
- Y1026 (10:00～11:30) 数μlのヒト血清中に含まれる多価不飽和脂肪酸成分の反応熱分解GCによる精密組成分析(中部大応生¹・金城学院大薬²)○古田 汐里¹・石田 康行¹・宮澤 大介²
- Y1027 (10:00～11:30) チタニア粒子充填ガスクロマトグラフィーカラムの保持挙動の検討(山梨大院工)○坂本 真琢・植田 郁生・谷 和江
- Y1028 (10:00～11:30) PM2.5捕集時におけるガス状有機化合物の吸着挙動の評価(山梨大院工)○住家 克典・小山 智也・植田 郁生
- Y1029 (10:00～11:30) 電気泳動フィルタリングに基づく酵素反応初速度直接測定法の開発(阪府大院工)○高尾 隼空・遠藤 達郎・久本 秀明・末吉 健志
- Y1030 (10:00～11:30) 一本鎖DNAのキャピラリー電気泳動分離に基づくDNAメチル化検出法によるhTERT遺伝子断片のメチル化検出(福井大院工)○木村 祐輝・高橋 透
- Y1031 (10:00～11:30) 抗体固定化ビーズを用いたマイクロチップ電気泳動によるタンパク質の分析(群馬大院理工)○野中 綾太・佐藤 記一
- Y1032 (10:00～11:30) 紫外線LEDを用いたOHラジカル反応速度定数の測定と測定法の改善(広島大院生物圏¹・広島大院統合生命²)○加藤 稜太¹・岩本 洋子^{1,2}・竹田 一彦^{1,2}
- Y1033 (10:00～11:30) 森林大気におけるファイトポリアミン類の存在に関する検証(熊本大院自然¹・熊本大理²・熊本大院先端³)○佐伯 健太郎¹・碓 和也²・前園 青也¹・大平 慎一³・戸田 敬³
- Y1034 (10:00～11:30) 酸性河川水の中和に伴う堆積物に関する研究(群馬大院理工)○小川 真太郎・板橋 英之
- Y1035 (10:00～11:30) 河川水中過酸化水素の生成過程及び分解過程の解明(広島大院生物圏¹・広島大院統合生命²)○植木 隆太¹・岩本 洋子^{1,2}・佐久川 弘^{1,2}・竹田 一彦^{1,2}
- Y1036 (10:00～11:30) ドデシルアンモニウム吸着C18逆相カラムを用いたイオンクロマトグラフィーによる河川域の無機態および有機態ヨウ素の定量(広島大院生物圏¹・広島大院統合生命²・海水評価技術研³)○石井 秋穂¹・岩本 洋子^{1,2}・伊藤 一明³・竹田 一彦^{1,2}
- Y1037 (10:00～11:30) イネ中のケイ素の分析方法の開発(東京海洋大院)○大塚 大河・田中 美穂
- Y1038 (10:00～11:30) 精密農業支援を目的としたWDXによる土壤中肥料成分分析の迅速化(北見工大)○谷 友里江・中島 健・宇都 正幸
- Y1039 (10:00～11:30) 環境水中ふん便性大腸菌のβラクタム系抗生物質感受性試験を用いた汚濁由来推定(北見工大)○納所 令・田中 隆二・宇都 正幸
- Y1040 (10:00～11:30) PM_{2.5}中水溶性重金属のスペシエーション分析(熊本大院自然¹・熊本大理²・熊本大院先端³)○平 美咲¹・佐伯 健太郎¹・榎原 邦央²・大平 慎一³・戸田 敬³
- Y1041 (10:00～11:30) 大気粒子にヘキサメチレンテトラミンが存在するのでは?その仮説と分析化学的検証(熊本大院自然¹・熊本大理²・熊本大院先端³)○和泉 椋¹・光石 夏澄¹・永富 加奈子²・大平 慎一³・戸田 敬³
- Y1042 (10:00～11:30) Bi(III)共存下におけるNi(II)のストリッピングボルタンメトリー(龍谷大理工)○横谷 憲・糟野 潤
- Y1043 (10:00～11:30) カラム型フロー電解セルを用いた医療用放射性銅の分離(高知大院理¹・量研²・熊本大院先端³・群馬大院理工⁴)○丸山 洋平¹・須郷 由美²・大平 慎一³・山崎 直亨⁴・宮地 凌摩³・戸田 敬³・石岡 典子²・渡辺 茂樹²・森 勝伸¹
- Y1044 (10:00～11:30) 有機ラジカルイオンの吸収スペクトル測定に基づく高速検出法を用いた均一電子移動反応速度の解析(九大院工)○山口 雄輝・石松 亮一・中野 幸二
- Y1045 (10:00～11:30) リポソームを用いたイオン性薬物の脂質二分子膜への分配の評価(京工織大院工芸科学)○石田 尚人・大松 照政・湊 螢・宮城 政弘・吉田 裕美・前田 耕治
- Y1046 (10:00～11:30) 超音波を用いて合成した金ナノ粒子によるセレンSe(IV)の化学センシング(信州大理¹・名大工²)○等々力 深雪¹・高橋 史樹¹・安田 啓司²・金 継業¹
- Y1047 (10:00～11:30) 金(I)-チオール部位を有する蛍光性シリカゲルのゾルゲル法による創製とその物性評価(宇都宮大院地域創生科学¹・宇都宮大工²)○粟屋 友貴¹・上原 伸夫²・稲川 有徳²
- Y1048 (10:00～11:30) 振動磁場中における磁性ナノ粒子配向運動観測の高感度化(阪大院理)○魚谷 明良・諏訪 雅頼・塚原 聡
- Y1049 (10:00～11:30) 標的細胞の選択的回収を可能とした細胞アレイの高密度化(兵庫県大理)○波多 美咲・鈴木 雅登・安川 智之
- Y1050 (10:00～11:30) 高輝度・黄色蛍光モノメチンシアニン色素の合成と生細胞RNAイメージング(東北大院理)○富樫 奈央・芳野 幸奈・佐藤 雄介・西澤 精一

- Y1051 (10:00 ~ 11:30) 伸張負荷細胞培養デバイスの構築と血管平滑筋細胞の配向制御 (群馬大院理工¹・日女大理²) ○坂倉悠史¹・佐藤 香枝²・佐藤 記一¹
「午後の部-1」
- Y1101 (13:15 ~ 14:45) エラグ酸と金属の錯体生成反応について (阪薬大¹・サエラ薬局²・大阪信愛女学院³) ○鳥居 諒平¹・湊 隆彰¹・田中 美紗希¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1102 (13:15 ~ 14:45) ラマン分光法によるリン酸の平衡定数の温度変化測定 (日大工) ○安齋 瑞希・金井 可奈子・沼田 靖・田中 裕之
- Y1103 (13:15 ~ 14:45) キサンテン系色素誘導体に関する基礎的研究について (阪薬大¹・サエラ薬局²・信愛女学院³) ○久保田 望海¹・真名子 啓太¹・松村 人志¹・藤田 芳一^{1,2,3}・山口 敬子¹
- Y1104 (13:15 ~ 14:45) 多変量解析によるがんのステージ別ラマンスペクトル解析 (日大院工¹・日大工²) ○高橋 格¹・中田 大貴²・沼田 靖²・田中 裕之²
- Y1105 (13:15 ~ 14:45) 三元錯体生成法を利用した、ラクトフェリンの吸光光度定量法の開発について (阪薬大¹・サエラ薬局²・大阪信愛女学院³) ○佐藤 翔一¹・西田 勇介¹・鷺見 明子¹・松村 人志¹・藤田 芳一^{1,2,3}・山口 敬子¹
- Y1106 (13:15 ~ 14:45) 表面増強ラマン法による酵素反応生成物の直接検出: アセチルコリンエステラーゼの阻害剤スクリーニングへの適用 (東洋大院生命科学¹・東洋大生命科学²・東洋大バイオナノセ³) ○山口 洋¹・竹井 弘之^{2,3}
- Y1107 (13:15 ~ 14:45) 蝶鱗粉の階層的三次元構造を活用したSERS用基板: 特徴と課題 (東洋大生命科学¹・東洋大院生命科学²・ピーレフェルト大³・東洋大バイオナノセ⁴) ○山崎 桃果¹・長田 一輝²・渡辺 彪¹・Frese Natalie³・Armin Goelzhaeuser³・竹井 弘之^{1,4}
- Y1108 (13:15 ~ 14:45) 楕円率検出型円二色性測定法を用いたキラル金属錯体の配位子置換反応解析 (金沢大院自然) ○石川 翔一・西山 嘉男・永谷 広久・井村 久則
- Y1109 (13:15 ~ 14:45) ラマン分光法を用いた定量分析法の開発 (日大院工¹・日大工²) ○渡辺 大輝¹・沼田 靖²・田中 裕之²
- Y1110 (13:15 ~ 14:45) キサンテン色素色素と金属を用いるトランスフェリンの分析法に関する研究 (阪薬大¹・サエラ薬局²・大阪信愛女学院³) ○浜田 まどか¹・藤田 芳一^{1,2,3}・田邊 蘭太¹・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1111 (13:15 ~ 14:45) 食品中残留イミダクロプリドの蛍光分光光度法による簡易スクリーニング (中部大 応生¹・食品分析開発セSUNATEC²・東北大多元研³・東海大理⁴) ○富沢 千明¹・大和 直樹¹・菊川 浩史^{1,2}・山本 良平¹・山本 敦¹・山本 雅納³・小玉 修嗣⁴
- Y1112 (13:15 ~ 14:45) SERS法による血管内皮細胞の薬物応答性評価 (東洋大院生命科学¹・東洋大生命科学部生命科学科²・東洋大生命科学³) ○布施 知大¹・中川 侑香¹・宮坂 智朗²・金子 律子³・竹井 弘之³
- Y1113 (13:15 ~ 14:45) 蛍光プローブを用いる凍結水溶液の物性評価 (東工大大学院) ○武藤 智也・原田 誠・福原 学・岡田 哲男
- Y1114 (13:15 ~ 14:45) SERS法による農作物表面の残留農薬のin situ 検出 (東洋大生命科学部生命科学科¹・東洋大生命科学²・東洋大院生命科学³・理化学研究所⁴・ピーレフェルト大⁵・東洋大バイオナノセ⁶) ○齋藤 暢顕¹・渡辺 康介³・相原 凜花¹・野中 風¹・荻根 魁¹・岡本 隆之⁴・Armin Goelzhaeuser⁵・竹井 弘之^{2,6}
- Y1115 (13:15 ~ 14:45) 電界誘起現象を利用したリモート免疫センサの開発 (長岡技科大院工) ○阿部 舜市・桑原 敬司・近藤 みずき・下村 雅人
- Y1116 (13:15 ~ 14:45) アリザリンレッドSとカルボキシフェニルボロン酸による水溶液中のスペルミンの比色検出 (東洋大院理工) ○井上 幸志郎
- Y1117 (13:15 ~ 14:45) ITOを被覆した光ファイバーによる金属イオンの分光電気化学センシング (富山大院理工(理)¹・明治大理工²・富山大水素研³・前橋工大⁴) ○桑名 李沙¹・岡崎 琢也²・佐澤 和人¹・波多 宣子¹・田口 明³・菅原 一晴⁴・倉光 英樹¹
- Y1118 (13:15 ~ 14:45) PTFEビーズ混合テフロンAF2400選択膜を用いたSPRセンサーによるジェットエンジン用潤滑油の濃度測定に関する基礎研究 (鹿児島大院理工¹・鹿児島大工²) ○今村 彰宏¹・柴原 里奈²・田之上 莉紗²・満塩 勝¹・肥後 盛秀¹
- Y1119 (13:15 ~ 14:45) 濃度勾配形成マイクロ流路を用いるコラーゲン分解酵素活性評価法の構築 (東薬大薬) ○佐藤 ひな・森岡 和夫・中野 沙紀・柳田 顕郎・東海林 敦
- Y1120 (13:15 ~ 14:45) 連続モニタリングを目指した過酸化水素蛍光プローブの開発 (茨城大量子線科学) ○雑賀 将大・松原 弘明・山口 央
- Y1121 (13:15 ~ 14:45) 多彩な色調変化を示す次亜塩素酸センサーの多様な応答特性 (北見工大院¹・北見工大²) ○三谷 裕¹・三島木 葉月²・兼清 泰正^{1,2}
- Y1122 (13:15 ~ 14:45) LAMP法に基づく携帯型遺伝子検査装置の開発 (首都大院都市環境¹・東薬大薬²・メビウスAT³) ○山崎 夏実¹・森岡 和夫²・辺見 彰秀³・加藤 俊吾¹・内山 一美¹・中嶋 秀¹
- Y1123 (13:15 ~ 14:45) 蛍光色素修飾DNAと酸化セリウムナノ粒子を用いた簡易ヒ素(V) 検出法の開発 (北大院工¹・セルスペクト²) ○松永 光司¹・平野 麗子²・岡部 聡¹・佐藤 久¹
- Y1124 (13:15 ~ 14:45) 蛍光性色素液体に基づく可塑化PVC膜センサーの開発: 色素構造と蛍光特性の基礎検討 (阪府大院工) ○水田 巽・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明
- Y1125 (13:15 ~ 14:45) 簡便・迅速・高感度なIstepELISAへの応用を指向した酵素応答性疎水性色素液体の開発 (阪府大院工) ○大石 綾太郎・水田 巽・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明
- Y1126 (13:15 ~ 14:45) リドカイン麻酔薬の選択検出を指向した分子インプリントポリマーの合成と評価 (信州大理) ○中澤 朝之・松田 和真・清水 亮・高橋 史樹
- Y1127 (13:15 ~ 14:45) ピペットチップを用いる携帯型ELISA装置の開発 (首都大院都市環境¹・東薬大薬²・メビウスAT³) ○東 奈穂¹・長嶋 萌子¹・森岡 和夫²・辺見 彰秀³・加藤 俊吾¹・内山 一美¹・中嶋 秀¹

- Y1128 (13:15 ~ 14:45) X線回折法と走査型電子顕微鏡及び高分解能X線光電子分光法による金-アルミニウム合金の表面プラズモン共鳴に関する研究 (鹿児島大院理工¹・鹿児島大機器分析セ²) ○奈須 慎太郎¹・満塩 勝¹・肥後 盛秀¹・久保 臣悟²
- Y1129 (13:15 ~ 14:45) 海底堆積物中の間隙水のpH測定を指向したマルチチャンネルISFETセンサーの開発 (首都大院都市環境¹・東薬大薬²・メビウスAT³・産総研⁴・東大院理⁵) ○鈴木 拳太¹・森岡 和太²・辺見 彰秀³・山本 将史⁴・茅根 創⁵・加藤 俊吾¹・内山 一美¹・中嶋 秀¹
- Y1130 (13:15 ~ 14:45) セルロースジアセテートを基材とした Polymer Inclusion Membraneに基づくFe (III) オプトード (富山大院理工¹・The University of Melbourne²) ○寶福 拓未¹・源明 誠¹・加賀谷 重浩¹・Robert W. Catrall²・Spas D. Kolev²
- Y1131 (13:15 ~ 14:45) 多項目尿検査のための距離検出型ペーパーデバイス (慶大院理工) ○澤野 理花・柴田 寛之・前島 健人・蛭田 勇樹・Citterio, Daniel
- Y1132 (13:15 ~ 14:45) 金ナノ粒子とセルロースナノファイバの複合化による新導電材料の開発 (阪府大院工) ○齊藤 真希・孫 術益・富山 智大・椎木 弘
- Y1133 (13:15 ~ 14:45) アゾ色素化合物アルキル誘導体の熱特性解析 (東理大理) ○矢野 沙織・野元 邦治・宮村 一夫
- Y1134 (13:15 ~ 14:45) 2-Phenylindoleアルキル誘導体の熱挙動の解析 (東理大院理) ○蛭山 雄亮・野元 邦治・宮村 一夫
- Y1135 (13:15 ~ 14:45) メソ細孔シリカを用いた亜硝酸イオンの簡易分析法の開発 (山口大院創成科学¹・山口大大教セ²) ○岡田 直希¹・藤原 勇²・村上 良子¹
- Y1136 (13:15 ~ 14:45) イオン液体抽出物を高分子化する分子インプリント法 (甲南大理工) ○山本 諒・大下 宏美・岩月 聡史・茶山 健二
- Y1137 (13:15 ~ 14:45) saddle型CTV誘導体の創製およびアミン類に対する識別能の評価。(阪工大工) 森内 隆代・○松原 昌大・藤森 啓一
- Y1138 (13:15 ~ 14:45) 異種置換基ベンゼントリアミドの蛍光特性とその刺激応答性およびアミノ酸に対する認識能評価 (阪工大工) 森内 隆代・○河村 陸・藤森 啓一
- Y1139 (13:15 ~ 14:45) Cobalt (II) を含む含窒素環状化合物をイオノフォアとするイオン選択性電極のチオシアン酸イオンに対する識別能評価 (阪工大工) 森内 隆代・○鳥越 なつみ・藤森 啓一
- Y1140 (13:15 ~ 14:45) アデノシンモノマーを用いたホウ素吸着マイクロカプセル調製の最適条件の検討 (都城高専) ○森木 翔也・福満 圭峻・清山 史朗・藤森 崇夫
- Y1141 (13:15 ~ 14:45) メタロホストを用いた血清中リチウムイオンの抽出吸光度定量 (千葉大院融合理工¹・千葉大院理²) ○前田 晃佑¹・勝田 正一²
- Y1142 (13:15 ~ 14:45) デンドリマー型フェニルボロン酸細菌検出プローブの分子設計 (上智大理工¹・早大先進理工²) ○鶴房 莉帆¹・池野 知¹・土戸 優志^{1,2}・橋本 剛¹・早下 隆士¹
- Y1143 (13:15 ~ 14:45) アームドサイクロンの銀錯体によるキラリニトリルの絶対配置決定 (東邦大理¹・千葉工大工²・慶尚大理³・東邦大複合物性研究セ⁴) ○天満 帆香¹・李 恩智¹・朱喜英¹・岩瀬 美樹¹・池田 茉莉²・李 心星³・桑原 俊介^{1,4}・幅田 揚一^{1,4}
- Y1144 (13:15 ~ 14:45) ボロン酸型蛍光プローブ修飾ポリマーによるバイオフィルム検出能評価 (上智大理工¹・早大先進理工²) ○藤澤 真友子¹・福島 学¹・土戸 優志^{1,2}・橋本 剛¹・早下 隆士¹
- Y1145 (13:15 ~ 14:45) 蛍光イメージングのための1分子モレキュラービーコン固定化金ナノ粒子の構造設計 (東理大院基礎工¹・東理大基礎工教養²・東理大IFC³) ○向田 茜¹・秋山 好嗣²・上村 真生^{1,3}
- Y1146 (13:15 ~ 14:45) バイオイメージングのための高S/N比・長時間発光基質フリマジン誘導体の開発 (慶大院理工) ○水井 侑希・池田 裕真・蛭田 勇樹・Citterio, Daniel
- Y1147 (13:15 ~ 14:45) ラット呼気からの薬物排泄量と肺組織薬物量との相関 (中部大応生¹・名大院医²) ○岩出 真歩¹・日下部 純平¹・中島 花奈¹・山本 良平¹・山本 敦¹・松島 充代子²・川部 勤²
- Y1148 (13:15 ~ 14:45) 添加剤を指標としたポリプロピレン紐の異同識別の検討 (神奈川県警科捜研) ○居郷 孝泰・田代 徹・西部 浩一朗・阪柳 正隆
- Y1149 (13:15 ~ 14:45) 熱インプリントシートを用いた迅速免疫測定デバイスの開発 (デンカ¹・千葉大院工²) ○青山 周平^{1,2}・秋山 雄斗¹・門田 健次¹・山田 真澄²・関 実²
- Y1150 (13:15 ~ 14:45) フリョーデ試薬およびその類似試薬を用いた呈色法による違法薬物の簡易鑑定 (日大院工¹・日大工²) ○中塚 豪章¹・大金 宏途²・佐藤 健二^{1,2}
- Y1151 (13:15 ~ 14:45) 血中抗体医薬品のPOC分析を可能にするマイクロ流体系基板デバイス (慶大院理工¹・Eindhoven University of Technology²) ○嶋津 里帆¹・富室 広介¹・Ni, Yan²・蛭田 勇樹¹・Merkx, Maarten²・Citterio, Daniel¹
- Y1152 (13:15 ~ 14:45) マイクロ共鳴増強蛍光によるELISAの高感度化 (首都大院都市環境¹・復旦大薬学院²) ○金子 嗣弘¹・Yue Sun²・中嶋 秀¹・内山 一美¹・Hulie Zeng²
- [午後の部-2]
- Y1201 (15:45 ~ 17:15) 光分解法を用いた大阪近郊河川水中の有機態及びポリリン態リンの定量 (京大院理¹・阪教大²) ○永江 あゆみ^{1,2}・久保埜 公二²・横井 邦彦²
- Y1202 (15:45 ~ 17:15) 炭素電極表面に固定化した位置異性アミノフェノールの酸化還元応答 (東邦大理) ○野牧 凌央・平山 直紀・森田 耕太郎
- Y1203 (15:45 ~ 17:15) 分子鑄型法を用いた親水性アミノ酸認識手法の開発 (九大院総理工) ○山崎 達郎・石岡 寿雄・原田 明
- Y1204 (15:45 ~ 17:15) パラジウムハライド錯体の配位子置換反応を利用したナノ粒子の粒径制御 (龍谷大理工¹・量研機構²) ○松岡 皓己¹・金山 雄斗¹・上原 章寛²・今井 崇人¹・糟野 潤¹
- Y1205 (15:45 ~ 17:15) 単分子スケールにおけるエレクトロクロミック分子の電子輸送特性の計測 (東工大理) ○関 拓海・西野 智昭

- Y1206 (15:45～17:15) レーザー誘起界面変形分光法による自立型脂質二分子膜ダイナミクス計測 (千葉大院工¹・東大院総合文化²) ○吉田 伸之介¹・横山 友輔¹・Chiari, Luca¹・野本 知理¹・豊田 太郎²・藤浪 真紀¹
- Y1207 (15:45～17:15) 凍結によるテトラフェニルエチレンの発光挙動 (東工大理学院) ○宮川 晃尚・原田 誠・福原 学・岡田 哲男
- Y1208 (15:45～17:15) 逆ミセル内部の水相への分配特性評価とそれを用いた分離設計 (東工大理学院) ○堺 陽奈子・原田 誠・岡田 哲男
- Y1209 (15:45～17:15) 局所的に構築したナノ流路内蒸気圧差による気-液ナノ界面の形成と応用 (阪府大工¹・JSPS²・JST-さきがけ³) ○川岸 啓人^{1,2}・川又 修一¹・許 岩^{1,3}
- Y1210 (15:45～17:15) 活性炭を用いた陰イオン界面活性剤の除去法の検討 (新潟大院自然研¹・新潟大²) ○村本 大樹¹・庄司 大希²・宮本 直人²・狩野 直樹²
- Y1211 (15:45～17:15) 単一メソ多孔質シリカゲル微粒子/水系におけるミオグロビンの細孔内拡散の検討 (筑波大院教育¹・筑波大数理工²) ○風見 裕明¹・長友 重紀²・中谷 清治²
- Y1212 (15:45～17:15) メソポーラスアルミナ/金積層電極の電気化学特性評価 (茨城大量子線科学¹・東北大多元研²) ○片山 知哉¹・洪屋 裕太²・山口 央¹
- Y1213 (15:45～17:15) 準弾性レーザー散乱法による水面を自走するリキッドマーブルの運動駆動力 (千葉大院工¹・東大院総合文化²) ○豊福 健¹・Chiari, Luca¹・野本 知理¹・豊田 太郎²・藤浪 真紀¹
- Y1214 (15:45～17:15) エマルションおよびマイクロエマルション中でのルシゲニンの電気化学発光 (京工織大院工芸科学) 廣瀬 健人・○鈴木 真由子・吉田 裕美・前田 耕治
- Y1215 (15:45～17:15) 蛍光スペクトルにゆらぎを示す刺激応答型蛍光性高分子の創製と評価 (宇都宮大院地域創生科学¹・宇都宮大工²) ○齋藤 凌¹・稲川 有徳²・上原 伸夫²
- Y1216 (15:45～17:15) 示差走査熱量測定によるシリカメソ細孔へのミオグロビン吸着挙動の解析 (茨城大量子線科学) ○會澤 茉弥・櫻村 ちはる・山口 央
- Y1217 (15:45～17:15) 溶液中におけるチオラート保護合金クラスターの動的挙動の観測：高速液体クロマトグラフィーによる高分解能分離技術の活用 (東理大院理) ○橋本 彩加・新堀 佳紀・川脇 徳久・根岸 雄一
- Y1218 (15:45～17:15) ナノファイバーとナノ粒子によるナノ複合体の作製と特性評価 (豊橋技科大電気電子情報工¹・豊橋技科大教研基セ²・豊橋技科大総合教育院³) ○松岡 一幸¹・加藤 亮²・服部 敏明¹・武藤 浩行³
- Y1219 (15:45～17:15) ナノ流体デバイスと光圧の融合による単一ナノ粒子の捕捉・輸送・配置 (阪府大院工¹・産総研バイオメディカル部門²・関学大理工³・阪市大院理⁴・JST さきがけ⁵・Nano Square⁶) ○西岡 賢史¹・岸本 龍典^{2,3}・辻川 健寛¹・細川 千絵⁴・工藤 卓³・許 岩^{1,5,6}
- Y1220 (15:45～17:15) DNA アプタマーの立体構造変化を利用した蛍光色素 (III) センサの開発 (北大工) ○小野寺 岳史郎・平野 麗子・佐藤 久
- Y1221 (15:45～17:15) ディープラーニングを用いた画像認識による活性汚泥中の糸状性細菌の検出 (北大工) ○柏本 ゆかり・鈴木 敬介・佐藤 久
- Y1222 (15:45～17:15) 金ナノ粒子を用いた細菌の16S rRNAの比色分析 (北大工) ○中島 芽梨・Saamantha Meegoda・平野 麗子・松永 光司・佐藤 久
- Y1223 (15:45～17:15) 都市域河川水中で潜在的汚染が観測される希土類元素及びその他レアメタルのトビケラ幼虫への濃縮度測定 (麻布大院環境保健¹・麻布大生命環境²・麻布大獣医³) ○近藤 絃昌¹・大塚 理子¹・八井田 朱音¹・中野 和彦²・関本 征史²・松井 久美³・伊藤 彰英²
- Y1224 (15:45～17:15) 福島県内各地域における放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) の放出原子炉 (1～3号機) 別影響評価 (日大院工¹・日大工²) ○大水 優希¹・大内 隆¹・佐山 涼太²・佐藤 健二^{1,2}
- Y1225 (15:45～17:15) ¹³⁴Cs/¹³⁷Cs放射能比を指標とした福島近隣県における汚染状況の評価 (日大院工¹・日大工²) ○大内 隆¹・大水 優希¹・佐山 涼太²・佐藤 健二^{1,2}
- Y1226 (15:45～17:15) イオンクロマトグラフィーによる河川水中の過塩素酸イオン分析法の検討 (徳島大薬¹・徳島大院薬²・徳島大院医歯薬(薬)³) ○中矢 紫¹・成田 三紀¹・田中 秀治^{1,2,3}・竹内 政樹^{1,2,3}
- Y1227 (15:45～17:15) 固相抽出/ICP-MS法による河川水中人為起源Gdの化学形態別分析 (麻布大院環境保健¹・麻布大生命環境²・麻布大獣医³) ○大塚 理子¹・八井田 朱音¹・近藤 絃昌¹・中野 和彦²・関本 征史²・松井 久美³・伊藤 彰英²
- Y1228 (15:45～17:15) ミストチャンバー法による徳島市内の大気粒子状物質のオンライン分析 (徳島大薬¹・徳島大院薬²・徳島大院医歯薬(薬)³) ○前田 夏穂¹・並川 誠¹・富安 直弥¹・田中 秀治^{1,2,3}・竹内 政樹^{1,2,3}
- Y1229 (15:45～17:15) オールインジェクション法を用いたカドミウム汚染土壌中の重金属のスペシエーション (群馬大理工学府) ○高 迪・小見 このみ・和田 信彦・樋山 みやび
- Y1230 (15:45～17:15) コメへのカドミウム取り込みに及ぼすバーク発酵材料の効果 (群馬大院理工¹・群馬大理工²) ○今井 智貴¹・高 迪¹・山城 花帆²・和田 信彦¹・樋山 みやび¹・板橋 英之¹
- Y1231 (15:45～17:15) HS-GC/MSを用いた産業廃棄物焼却処理施設における高反応性消石灰からの1,4-DioxaneとAldehyde類の生成機構解析 (京工織大院工芸科学) ○佐々木 貴都・初雪 布施 泰朗
- Y1232 (15:45～17:15) 電子タバコから発生するカルボニル化合物、オキシド類の分析 (千葉大工¹・国立保健医療科学院²・千葉大院³・産業医大⁴) ○佐藤 綾菜¹・内山 茂久^{1,2}・石塚 美帆¹・野口 真由美³・稲葉 洋平²・櫻田 尚樹⁴・牛山 明²
- Y1233 (15:45～17:15) 電子タバコに含まれるプロピレングリコール、グリセロールの熱分解物の分析 (千葉大工¹・国立保健医療科学院²・千葉大院³・産業医大⁴) ○石塚 美帆¹・内山 茂久^{1,2}・佐藤 綾菜¹・野口 真由美³・稲葉 洋平²・櫻田 尚樹⁴・牛山 明²
- Y1234 (15:45～17:15) 都市域河川水中希土類元素及びその他レアメタルの広域濃度分布測定と潜在的汚染の現状評価 (麻布大院環境保健¹・麻布大生命環境²・麻布大獣医³) ○八井田 朱音¹・大塚 理子¹・近藤 絃昌¹・中野 和彦²・関本 征史²・松井 久美³・伊藤 彰英²

- Y1235 (15:45 ~ 17:15) 金属元素比を用いた山岳地域における湿性沈着中の微量亜鉛の発生源の推定 (徳島大院総合科学¹・徳島大理工²・徳島大総合科学³・徳島大院理工⁴) ○豊澤 大夢¹・村瀬 遼亮²・田中 稜真³・山本 祐平⁴・今井 昭二⁴
- Y1236 (15:45 ~ 17:15) アルギン酸 - ジルコニウムナノ混合材料によるカドミウムイオンの吸着 (新潟大院自然研) ○北村 悠将・花本 光司・宮本 直人・狩野 直樹
- Y1237 (15:45 ~ 17:15) 4種類の拡散サンプラーを用いる空气中ガス状化学物質の一斉分析 (千葉大院¹・国立保健医療科学院²・都健康安全研セ³・千葉大工⁴・産業医大⁵) ○野口 真由美¹・内山 茂久^{2,4}・菱木 麻祐³・佐藤 綾菜⁴・石塚 美帆⁴・稲葉 洋平²・櫻田 尚樹⁵・牛山 明²
- Y1238 (15:45 ~ 17:15) マグネシウム合金中微量水銀の定量に向けた試料処理法の検討 (明星大院理工) ○谷 直哉・上本 道久
- Y1239 (15:45 ~ 17:15) トリクロロエタノールを用いる製鋼スラグからの遊離状態のMgOの抽出と定量 (宇都宮大院地域創生科学¹・宇都宮大工²) ○門脇 優人¹・稲川 有徳²・上原 伸夫²
- Y1240 (15:45 ~ 17:15) 顕微ラマン分光法によるリチウムイオン電池用Si負極の非晶質化解析 (信州大工) ○伴野 高敏・清水 雅裕・新井 進
- Y1241 (15:45 ~ 17:15) ロケット燃料の燃焼場：リアルタイム発生気体分析装置による瞬間熱分解挙動の評価 (千葉工大院工¹・神戸工業試験場²・産総研³・型善⁴・ISAS/JAXA⁵) ○坂野 文菜¹・和田 豊¹・三島 有二²・津越 敬寿³・加藤 信治⁴・堀恵一⁵・長瀬 亮¹
- Y1242 (15:45 ~ 17:15) 燃料電池用固体高分子膜Nafionのパルス法NMRを用いる物性評価法におけるパルスシーケンス調整法の開発 (阪工大工¹・兵庫県大院工²) 森内 隆代¹・○阪口 雄一¹・浦濱 圭彬²
- Y1243 (15:45 ~ 17:15) PVC-NPOE系イオン選択性電極膜のパルスNMRを用いた重合度による物性評価 (阪工大工¹・兵庫県大院工²) 森内 隆代¹・○関口 ゆりあ¹・浦濱 圭彬²
- Y1244 (15:45 ~ 17:15) 微小電極法による電解質ゲル内部構造のその場評価 (北大院生命科学¹・北大院先端生命²・北大GI-CoRE³・北大WPI-ICReDD⁴) ○西村 拓哉¹・郭 宏磊^{2,3}・黒川 孝幸^{2,3}・龔 劍萍^{2,3,4}
- Y1245 (15:45 ~ 17:15) アルカリ金属塩の添加による高分子/イオン液体溶液の相分離と結晶化との競合 (岡山理大理) ○谷 勇輝・峰松 祐一・大坂 昇
- Y1246 (15:45 ~ 17:15) ゴム複合材料の断面作製手法の構築およびナノプローブ力学物性計測 (産総研¹・ADMAT²) ○本田 暁紀¹・石田 康二¹・山本 亮太²・窪内 翔²・糸見 健²・井藤 浩志¹
- Y1247 (15:45 ~ 17:15) MALDI質量分析法を用いたコーヒー中に含まれるアクリルアミドの定量分析 (東洋大理工) ○呉 尚蓉・藤野 竜也・許 家璋
- Y1248 (15:45 ~ 17:15) フーリエ変換赤外光音響分光法 (FT-IR/PAS) によるトランス脂肪酸の非破壊分析 (日大院工¹・日大工²) ○服部 修次¹・奥田 大貴²・柳沼 克匡²・佐藤 健二^{1,2}
- Y1249 (15:45 ~ 17:15) 呈色法による毒キノコ由来毒成分の迅速判別分析 (日大院工¹・日大工²) ○小松 奈緒¹・小林 千紘²・佐藤 健二^{1,2}
- Y1250 (15:45 ~ 17:15) 電解水中の活性酸素種と活性酸素消去活性に対するpHの影響 (神奈川大理) ○杉原 敏雄・西本 右子
- 第2日 (9月12日)**
- Y2001 (10:00 ~ 11:30) 簡易な蛍光X線分析と線形判別分析を用いた5カ国 (日本、タイ、アメリカ、インド、パキスタン) の米の原産地判別 (阪教大) ○横井 美穂・川田 佳奈・久保埜 公二・横井 邦彦
- Y2002 (10:00 ~ 11:30) 中世の遺跡出土砥石の元素分析 (神奈川大理) ○丸山 毅真・町頭 陸斗・高岡 真美・西本 右子
- Y2003 (10:00 ~ 11:30) 卓上型全反射蛍光X線分析装置を用いた毛髪試料測定 (阪市大院工¹・阪市大工²) ○古里 拓巳¹・早川 大雅²・松山 嗣史¹・辻 幸一¹
- Y2004 (10:00 ~ 11:30) 捕集フィルター簡易溶解法の提案と大気エアロゾル粒子の全反射蛍光X線元素分析 (阪市大工) ○松山 嗣史・山口 浩輝・辻 幸一
- Y2005 (10:00 ~ 11:30) 共焦型蛍光X線分析による銅系防腐処理木材の分析 (阪市大院工¹・京大院農²・堀場テクノサービス³) ○仲西 桃太郎¹・中野 ひとみ^{1,3}・藤原 裕子²・藤井 義久²・松山 嗣史¹・辻 幸一¹
- Y2006 (10:00 ~ 11:30) 共焦線型蛍光X線分析法による深さ方向分析 (阪市大院工¹・堀場テクノサービス²) ○園田 将太¹・中野 ひとみ^{1,2}・松山 嗣史¹・辻 幸一¹
- Y2007 (10:00 ~ 11:30) テーパー型ポリキャピラリー素子を用いた全視野型蛍光X線イメージング装置の試作と性能評価 (阪市大院工) ○尾関 凌太・山内 葵・松山 嗣史・辻 幸一
- Y2008 (10:00 ~ 11:30) 陽電子消滅法による純ニッケルの水素脆化支配欠陥 (千葉大院工) ○小島 健司・Luca Chiari・藤浪 真紀
- Y2009 (10:00 ~ 11:30) 表面改質スパッタカーボン薄膜電極を用いた吸着性の生体分子の電気化学検出 (埼玉工大院工¹・愛媛大²・埼玉工大先端研³・産総研⁴) ○太田 早紀^{1,3}・芝 駿介²・矢嶋 龍彦³・鎌田 智之⁴・加藤 大⁴・丹羽 修^{1,3}
- Y2010 (10:00 ~ 11:30) 平面脂質二分子膜によるコリスチンの細胞膜破壊能の評価 (北見工大) ○飯村 一輝・岩本 祐希・宇都 正幸
- Y2011 (10:00 ~ 11:30) 金ナノ粒子複合体修飾電極の作成とその細菌認識機能評価 (上智大理工) ○北本 千紘・佐藤 広基・遠藤 明・橋本 剛・早下 隆士
- Y2012 (10:00 ~ 11:30) シリカーチタニア複合モノリス被覆ステンレスシートを用いたSALDI-MS (名工大院工) ○笠川 恭佑・飯國 良規・大谷 肇
- Y2013 (10:00 ~ 11:30) ESI-MSによるキレート剤を用いたFe (II) の定量条件の検討 (東京海洋大院) ○小田 恭平・田中美穂
- Y2014 (10:00 ~ 11:30) プロテオゲノミクスのための解析プラットフォーム開発 (京大薬¹・京大院薬²・新潟大院医歯³) ○上村 駿人¹・吉沢 明康²・杉山 直幸²・奥田 修二郎³・石濱 泰²
- Y2015 (10:00 ~ 11:30) ゼオライトを用いた一価の銅イオン生成とMALDI質量分析法への応用 (東洋大理工) ○川上 修平・許 家璋・藤野 竜也

- Y2016 (10:00 ~ 11:30) エレクトロスプレーイオン化イオンモビリティ衝突誘起電荷脱離タンデム型高分解能質量分析法によるポリメタクリル酸メチルの解析 (名工大理工) ○大前 瑞姫・尾関 優香・北川 慎也・大谷 肇
- Y2017 (10:00 ~ 11:30) ナノクレイの利用による低分子量からタンパクまでのレーザー脱離イオン化質量分析 (東洋大理工) ○中井 翔・許 家璋・藤野 竜也
- Y2018 (10:00 ~ 11:30) キラル選択的なレーザー脱離イオン化法を可能にするマトリクスの開発 (東洋大理工) ○本田 涼・許 家璋・藤野 竜也
- Y2019 (10:00 ~ 11:30) フローレイシヨメトリーに基づくハイスループット滴定法の開発と日本薬局方医薬品定量への応用 (徳島大薬¹・徳島大院薬²・徳島大院医歯薬(薬)³) ○宮崎 愛子¹・柿内 直哉²・岡本 和将¹・竹内 政樹^{1,2,3}・田中 秀治^{1,2,3}
- Y2020 (10:00 ~ 11:30) 鉛イオン電極検出器を用いる鉛イオンのシーケンシャルインジェクション分析 (芝浦工大) ○後藤 拓己・正留 隆
- Y2021 (10:00 ~ 11:30) 市販汎用接着剤を利用する高機能吸着媒体の開発 (愛知工大) ○三木 雄太・富田 博貴・村上 博哉・井上 嘉則・手嶋 紀雄
- Y2022 (10:00 ~ 11:30) 水溶性高分子を被覆した吸着分離剤における高分子構造と捕捉特性 (愛知工大¹・岐阜薬大²) ○杉山 拓也¹・三木 雄太¹・村上 博哉¹・江坂 幸宏²・井上 嘉則¹・手嶋 紀雄¹
- Y2023 (10:00 ~ 11:30) 高濃度試料の分析を目的とした三角波制御フロー分析法の研究 (徳島大薬¹・徳島大院薬²・徳島大院医歯薬(薬)³) ○和田 莉緒菜¹・竹内 政樹^{1,2,3}・田中 秀治^{1,2,3}
- Y2024 (10:00 ~ 11:30) 微量元素の固相抽出分離への内標準法の適用 (富山大院理工) ○横田 優貴・加賀谷 重浩
- Y2025 (10:00 ~ 11:30) イオン液体を用いたピリドスチグミン及びネオスチグミンのマイクロ抽出 (千葉大院融合理工¹・千葉県警科捜研²・千葉大院理³) ○岡 卓哉¹・濱本 拓也^{2,3}・勝田 正一³
- Y2026 (10:00 ~ 11:30) テノイルトリフルオロアセトンを用いるキレート抽出における添加剤としてのアンモニウム型イオン液体の効果 (東邦大理) ○丸岡 由佳・森田 耕太郎・平山 直紀
- Y2027 (10:00 ~ 11:30) PET検査薬剤合成のための放射性同位体金属イオンのハンドリング (熊本大院自然¹・高知大院理²・量研³・熊本大院先端⁴) ○宮地 凌摩¹・丸山 洋平²・須郷 由美³・石岡 典子³・森 勝伸²・大平 慎一⁴・戸田 敬⁴
- Y2028 (10:00 ~ 11:30) TOPOを用いたイオン液体抽出系におけるFe (III) チオシアナト錯体の第三相抽出化学種の解析 (東邦大) ○戸井田 美月・森田 耕太郎・平山 直紀
- Y2029 (10:00 ~ 11:30) 2種混合構造指向剤を用いて形成したシリカ薄膜への多環芳香族炭化水素の固相抽出 (弘前大院理工) ○佐藤 遼太・北川 文彦・糠塚 いそし
- Y2030 (10:00 ~ 11:30) 種々のイオン液体抽出系におけるヨウ素化学種の抽出挙動 (千葉大院融合理工¹・千葉大院理²) ○小林 結衣¹・勝田 正一²
- Y2031 (10:00 ~ 11:30) 高圧溶媒抽出による分配係数の圧力変化の評価 (東工大理学院) ○宮川 晃尚・福原 学・岡田 哲男
- Y2032 (10:00 ~ 11:30) 分散微粒子抽出法 (4) — 酵素法を用いたリン酸の高感度な簡易比色分析法の開発 — (富山大院理工(理)¹・明治大理工²) ○小瀨 望¹・岡崎 琢也²・佐澤 和人¹・波多 宣子¹・倉光 英樹¹・田口 茂¹
- Y2033 (10:00 ~ 11:30) 層状複水酸化物薄膜を用いた分析材料の開発 (山口大院創成科学¹・山口大大教セ²) ○松田 夏輝¹・藤原 勇²・村上 良子¹
- Y2034 (10:00 ~ 11:30) イオン液体抽出による塩水中のヨウ化物イオンの分離・濃縮 (千葉大院融合理工¹・千葉大院理²) ○杉本 瑛都¹・勝田 正一²
- Y2035 (10:00 ~ 11:30) 18-クラウン-6 エーテルによる種々の希釈剤へのPbBr₂抽出平衡における素平衡解析 (千葉大院融合理工) ○石川 和・工藤 義広
- Y2036 (10:00 ~ 11:30) イミダゾリウム型イオン液体抽出系における1-アルキルイミダゾールの効果 (東邦大理) ○鳥羽 優美香・森田 耕太郎・平山 直紀
- Y2037 (10:00 ~ 11:30) セリウム (III)-リン酸エステル配位高分子を用いる重希土類に特異的なイオン交換反応 (埼玉大院理工) ○津田 菜里・半田 友衣子・渋川 雅美・齋藤 伸吾
- Y2038 (10:00 ~ 11:30) インライン金属除去デバイス結合イオンクロマトグラフを用いる重金属含有試料中の微量陰イオンの定量 (日大院理工¹・メトロームジャパン²・日大理工³) ○福永 真優¹・山本 喬久²・鈴木 清一²・吉川 賢治³・遠山 岳史³
- Y2039 (10:00 ~ 11:30) アミン導入繊維状固相抽出剤によるヒ素およびセレンの分離 (富山大院理工(工)¹・日本フイルコン²) ○福田 太郎¹・加藤 敏文²・源明 誠¹・加賀谷 重浩¹
- Y2040 (10:00 ~ 11:30) 単一ジグリコールアミド系抽出剤含浸微粒子/溶液系におけるユウロピウム分配過程の速度論的解析 (筑波大院数理物質¹・芝浦工大²・原子力機構³) ○崩 愛昌¹・本間 廉¹・新井 剛²・渡部 創³・竹内 正行³・長友 重紀¹・中谷 清治¹
- Y2041 (10:00 ~ 11:30) 表面開始原子移動ラジカル重合によるメタクリレート樹脂への高分子配位子の導入 (富山大院理工(工)) ○真田 明佳・源明 誠・加賀谷 重浩・井上 嘉則
- Y2042 (10:00 ~ 11:30) イオン液体-分子性液体の混合状態と相分離 (佐賀大院工¹・同志社大生命医²・熊本高専³・総合科学研究機構⁴・佐賀大理工⁵) ○河野 雅大¹・貞包 浩一朗²・松上 優³・岩瀬 裕希⁴・高椋 利幸⁵
- Y2043 (10:00 ~ 11:30) スルホラン系溶媒和LiBF₄熔融塩のRamanスペクトル相補的最小自乗法によるスペシエーション分析 (新潟大理¹・新潟大院自然²・産総研³・横国大院工⁴・山形大理⁵) ○弓削 眞子¹・荒井 奈々²・渡辺 日香里²・都築 誠二³・上野 和英⁴・渡邊 正義⁴・獨古 薫⁴・亀田 恭男⁵・梅林 泰宏²
- Y2044 (10:00 ~ 11:30) リチウム-グリセリン系プロトン性溶媒和イオン液体のリチウムホッピング伝導 (新潟大院自然) ○渡辺 日香里・荒井 奈々・梅林 泰宏
- Y2045 (10:00 ~ 11:30) 非対称流れ流動場分離 (AF4)-ICP質量分析法におけるナノ炭化物粒子分析のためのイオウフリー界面活性剤の開発 (日本製鉄先端研¹・日鉄テクノロジー²・東農工大院生シ³) ○板橋 大輔^{1,3}・水上 和実²・谷口 俊介¹・西藤 将之¹・神谷 秀博³

- Y2046 (10:00～11:30) ジチゾンナノ繊維膜の保存性向上のための基礎検討(長岡技科大¹・ニッカウキスキー技開セ²) ○岡田 真樹¹・篠原 英樹²・杉本 利和²・高橋 由紀子¹
- Y2047 (10:00～11:30) エクソソームの選択的分離を目的としたスポンジモノリス型カラムの開発(2)(京大院工) ○加藤 誠也・内藤 豊裕・久保 拓也・秋吉 一成・大塚 浩二
- Y2048 (10:00～11:30) シングルセルICP-MSを用いた細胞中の多元素分析のシステム評価(アジレント・テクノロジー・インターナショナル¹・千葉大院薬学研究院²) ○久保田 哲央¹・山中 理子¹・飯田 里紗子²・田中 佑樹²・小椋 康光²
- Y2049 (10:00～11:30) 発光プローブによる生細胞内RNAの可視化定量を志向した分析法の開発(東大院理) ○江口 正敏・吉村 英哲・小澤 岳昌
- Y2050 (10:00～11:30) マウス腸内細菌叢解析のための細菌由来DNA抽出条件と測定方法の比較(千葉工大 先進工生命科学¹・千葉工大先進工教育セ²) ○佐藤 佑真¹・坂本 泰一¹・南澤 磨優寛²
- Y2051 (10:00～11:30) ナフチリジン擬塩基を導入した三重鎖形成ペプチド核酸プローブによる C-G 塩基対認識(東北大院理) ○市川 雄基・田邊 貴昭・佐藤 雄介・西澤 精一
- Y2052 (10:00～11:30) インクジェット液滴を用いたオンラインデジタルPCR(首都大院都市環境) ○古賀 大介・Weifei Zhang・中嶋 秀・加藤 俊吾・内山 一美
- Y2053 (10:00～11:30) ペプチド核酸とタンパク質酵素のワンポット合成化合物-PNAzymeの研究と核酸分析への応用(九大院工) ○瀬崎 佑介・中野 幸二・石松 亮一
- Y2054 (10:00～11:30) セリン/スレオニンキナーゼ特異的人工基質ペプチドを用いたキノーム活性計測(京大院薬) ○中園 純菜・坂本 大・杉山 直幸・石濱 泰
- Y2055 (10:00～11:30) キャピラリー電気泳動分離と大規模配列解析に基づくPC-9細胞結合型アプタマーの1ラウンド選抜(埼玉大院理工¹・東大院総合文化²) ○田中 直輝¹・半田 友衣子¹・渋谷 雅美¹・菅沼 雅美¹・吉本 敬太郎²・齋藤 伸吾¹
- Y2056 (10:00～11:30) (S)-マンデル酸由来キラルアミドレセプターを有するポリ(フェニルアセチレン)の比色キラル認識(旭川高専¹・北大院工²) ○尾形 佳亮¹・松山 あいり¹・鈴木 涼太¹・梅田 哲¹・津田 勝幸¹・佐藤 敏文²・覚知 豊次²・堺井 亮介¹
- Y2057 (10:00～11:30) L-イソロイシン由来キラルレセプターを有するポリ(フェニルアセチレン)のキラル 識別能の評価(旭川高専¹・北大院工²) ○鈴木 涼太¹・梅田 哲¹・津田 勝幸¹・佐藤 敏文²・覚知 豊次²・堺井 亮介¹